

公告第 61 号  
令和 8 年 4 月 14 日

契約担当官  
航空自衛隊第2航空団  
会計隊長 西谷内 博明

## 公 告

下記により入札を実施するので、「入札(見積)及び契約心得」を同意のうえ参加すること。

### 記

- |             |  |
|-------------|--|
| 1 入札に付する事項  | 「消防用設備機器点検及び総合点検(点検場所A～H)」   |
| 2 入札方式      | 一般競争入札   |
| 3 入札日時      | 令和 8 年 5 月 7 日(木) 11時00分<br>※1 入札日の前日17:00までに到着した郵便(原則、書留等)による入札を有効とします。<br>(郵送後、会計隊へ連絡すること。)<br>※2 郵便による入札の場合は、再入札は辞退と見なします。  |
| 4 入札場所      | 航空自衛隊千歳基地 100ビル庁舎 会計隊入札室   |
| 5 契約方法      | 確定契約   |
| 6 契約条項を示す場所 | 航空自衛隊第2航空団 会計隊事務室  |
| 7 参加条件      | (1) 予算決算及び会計令第70条及び71条の該当者については参加できない。<br>(2) 防衛装備庁長官又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。<br>(3) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。<br>(4) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。<br>(5) 防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」のA、B、C又はD等級に格付けされた北海道地域の競争参加資格を有する者 |
| 8 入札方法      | 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセント(軽減税率対象品目は8パーセント)に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100(軽減税率対象品目については108分の100)に相当する金額を入札書に記載すること。  |
| 9 保証金等      | (1) 入札保証金:免除<br>(2) 契約保証金:免除<br>(ただし、入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額(落札価格の100分の5)を徴収する。)  |
| 10 入札の無効    | 第7項の参加資格のない者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。  |
| 11 契約書等の作成  | 有  |
| 12 適用する契約条項 | 航空自衛隊標準契約(請書)条項 役務供給契約(請書)条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事以外)   |
| 13 履行期間     | 契約締結日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日(水)   |
| 14 履行場所     | 航空自衛隊稚内分屯基地(北海道稚内市恵比須5丁目2番1号)  |
| 15 説明       | 無  |
| 16 落札決定方式   | 予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって入札を行った者を落札者とする。   |
| 17 その他      | (1) 代理人による入札は、委任状の提出を必要とする。<br>(2) 入札参加者は、入札前までに防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)(写)を下記照会先へ提出すること。<br>ただし、当該年度に有効な防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)(写)を既に提出している場合は省略することができる。(FAXによる提出可)<br>(3) 本入札は、持参又は郵便入札を可とする。<br>(4) 本入札に関する事項については、会計隊契約班に照会又は千歳基地HPを参照すること。  |
| 18 照会先      | 〒066-0044<br>北海道千歳市平和無番地<br>航空自衛隊 第2航空団 会計隊 契約班<br>千歳基地HP: <a href="https://www.mod.go.jp/asdf/chitose/acs/">https://www.mod.go.jp/asdf/chitose/acs/</a><br>TEL: 0123-23-3101(内2753)<br>FAX: 0123-23-3382(直通)<br>担当: 福地  |

## 仕 様 書

- 1 件名  
消防用設備機器点検及び総合点検（点検場所A～H）
- 2 履行場所  
航空自衛隊稚内分屯基地(別図第1による。)
- 3 消防用設備機器点検及び総合点検履行期間

機器点検	機器点検及び総合点検
契約締結日から令和8年10月31日まで	令和9年2月1日から令和9年3月31日まで

## 4 役務概要

本件は、消防用設備の機能を正常な状態に保つために、機器点検及び総合点検を実施するものとし、細部は次表及び別図第1～別図第27に示すとおり。

点検場所及び区分	分類等	単位	数量
1 点検場所A			
(1) ハロゲン化物消火設備機器点検 (別図第2及び別図第3)	ア 消火剤貯蔵容器 イ 容器弁開放装置 (ガス圧式) ウ 起動用ガス容器 エ 起動用操作箱 オ 音響装置 カ 制御盤 (3回線) キ 音声盤 ク 表示盤 ケ 圧カスイッチ コ 逆止弁 サ 開口部自動閉鎖装置 シ 放出表示灯箱 ス 選択弁 セ ヘッド ソ 作動試験 タ 定温式スポット型感知器 チ 煙感知器	基 個 個 個 組 面 面 面 個 個 個 個 個 個 個 式 個 個	2 3 3 3 4 1 1 1 3 3 7 5 2 3 1 3 3
(2) ハロゲン化物消火設備総合点検 (別図第2及び別図第3)	ア 放出試験 イ 煙感知器	式 個	1 3
(3) 総合点検	配線 (絶縁抵抗測定及び配線点検)	式	1
2 点検場所B			
(1) ハロゲン化物消火設備機器点検 (別図第4及び別図第5)	ア 消火剤貯蔵容器 イ 容器弁開放装置 (ガス圧式) ウ 起動用ガス容器 エ 起動用操作箱 オ 音響装置	基 個 個 個 組	3 4 4 4 4

	カ 制御盤（4回線）	面	1
	キ 音声盤	面	1
	ク 表示盤	面	1
	ケ 圧力スイッチ	個	4
	コ 逆止弁	個	4
	サ 開口部自動閉鎖装置	個	8
	シ 放出表示灯箱	個	9
	ス 選択弁	個	4
	セ ヘッド	個	5
	ソ 作動試験	式	1
(2) ハロゲン化物消火設備総合点検 (別図第4及び別図第5)	放出試験	式	1
(3) 自動火災報知設備機器点検 (別図第6)	ア 受信機P型1級（25回線）	面	1
	イ 定温式スポット型感知器	個	16
	ウ 煙感知器	個	7
	エ P型1級発信機	個	2
	オ 表示灯	灯	2
	カ 音響装置	個	2
	キ 常用電源	組	1
	ク 予備電源	組	1
(4) 自動火災報知設備総合点検 (別図第6)	ア 受信機P型1級（25回線）	面	1
	イ 煙感知器	個	7
(5) 総合点検	配線（絶縁抵抗測定及び配線点検）	式	1
3 点検場所C			
(1) 自動火災報知設備機器点検 (別図第7及び別図第8)	ア 定温式スポット型感知器	個	2
	イ 差動式スポット型感知器	個	13
	ウ 煙感知器	個	4
	エ P型1級発信機	個	2
	オ 表示灯	灯	2
	カ 音響装置	個	2
(2) 自動火災報知設備総合点検 (別図第7及び別図第8)	煙感知器	個	4

4 点検場所D			
(1) 不活性ガス消火設備機器点検 (別図第9～別図第11)	ア	消火剤貯蔵容器	基 1 3
	イ	容器弁開放装置 (ガス圧式)	個 6
	ウ	起動用ガス容器	個 6
	エ	起動用操作箱	個 6
	オ	音響装置	組 7
	カ	制御盤 (10回線)	面 1
	キ	音声盤	面 1
	ク	表示盤	面 1
	ケ	電源装置 (電源内蔵型)	組 1
	コ	圧カスイッチ	組 6
	サ	逆止弁	個 1 5
	シ	開口部自動閉鎖装置	個 2 3
	ス	放出表示灯箱	個 1 4
	セ	選択弁	個 6
	ソ	ヘッド	個 2 2
	タ	作動試験	式 1
	(2) 不活性ガス消火設備総合点検 (別図第9～別図第11)	ア	放出試験
イ		放出試験容器搬入	式 1
(3) 自動火災報知設備機器点検 (別図第12及び別図第13)	ア	受信機P型1級 (40回線)	面 1
	イ	定温式スポット型感知器	個 1 6
	ウ	定温式スポット型感知器 (防爆形)	個 1
	エ	差動式スポット型感知器	個 2 2
	オ	煙感知器	個 4
	カ	P型1級発信機	個 2
	キ	表示灯	灯 2
	ク	音響装置	個 2
	ケ	常用電源	組 1
	コ	予備電源	組 1
(4) 自動火災報知設備総合点検 (別図第12及び別図第13)	ア	受信機P型1級 (40回線)	面 1
	イ	煙感知器	個 4
(5) 総合点検		配線 (絶縁抵抗測定及び配線点検)	式 1
5 点検場所E			
(1) ハロゲン化物消火設備機器点検 (別図第14及び別図第15)	ア	消火剤貯蔵容器	基 8
	イ	容器弁開放装置 (ガス圧式)	個 8
	ウ	起動用ガス容器	個 8
	エ	起動用操作箱	個 8
	オ	音響装置	組 1 1
	カ	制御盤 (10回線)	面 1
	キ	音声盤	面 1

	ク 表示盤	面	1
	ケ 圧カスイッチ	個	8
	コ 逆止弁	個	14
	サ 開口部自動閉鎖装置	個	25
	シ 放出表示灯箱	個	14
	ス 選択弁	個	8
	セ ヘッド	個	46
	ソ 作動試験	式	1
(2) ハロゲン化物消火設備総合点検 (別図第14及び別図第15)	放出試験	式	1
(3) 自動火災報知設備機器点検 (別図第16)	ア 受信機P型1級(25回線)	面	1
	イ 定温式スポット型感知器	個	4
	ウ 煙感知器	個	49
	エ P型1級発信機	個	3
	オ 表示灯	灯	3
	カ 音響装置	個	3
	キ 常用電源	組	1
	ク 予備電源	組	1
(4) 自動火災報知設備総合点検 (別図第16)	ア 受信機P型1級(25回線)	面	1
	イ 煙感知器	個	49
(5) 総合点検	配線(絶縁抵抗測定及び配線点検)	式	1
6 点検場所F			
(1) ハロゲン化物消火設備機器点検 (別図第17及び別図第18)	ア 消火剤貯蔵容器	基	21
	イ 容器弁開放装置(ガス圧式)	個	5
	ウ 起動用ガス容器	個	9
	エ 起動用操作箱	個	9
	オ 音響装置	組	19
	カ 制御盤(10回線)	面	1
	キ 音声盤	面	1
	ク 表示盤	面	1
	ケ 圧カスイッチ	個	5
	コ 逆止弁	個	9
	サ 開口部自動閉鎖装置	個	39
	シ 放出表示灯箱	個	18
	ス 選択弁	個	4
	セ ヘッド	個	39
	ソ 作動試験	式	1
	タ 煙感知器	個	29
(2) ハロゲン化物消火設備総合点検 (別図第17及び別図第18)	ア 放出試験	式	1
	イ 煙感知器	個	29

(3) 自動火災報知設備機器点検 (別図第19)	ア	受信機P型1級(30回線)	面	1
	イ	差動式分布型感知器	個	5
	ウ	定温式スポット型感知器	個	4
	エ	煙感知器	個	63
	オ	P型1級発信機	個	6
	カ	表示灯	灯	6
	キ	音響装置	個	6
	ク	常用電源	組	1
	ケ	予備電源	組	1
(4) 自動火災報知設備総合点検 (別図第19)	ア	受信機P型1級(30回線)	面	1
	イ	煙感知器	個	63
(5) 総合点検		配線(絶縁抵抗測定及び配線点検)	式	1
7 点検場所G				
(1) ハロゲン化物消火設備機器点検 (別図第20及び別図第21)	ア	消火剤貯蔵容器	基	4
	イ	容器弁開放装置(ガス圧式)	個	2
	ウ	起動用ガス容器	個	2
	エ	起動用操作箱	個	2
	オ	音響装置	組	5
	カ	制御盤(3回線)	面	1
	キ	音声盤	面	1
	ク	表示盤	面	1
	ケ	圧カスイッチ	個	2
	コ	逆止弁	個	2
	サ	開口部自動閉鎖装置	個	14
	シ	放出表示灯箱	個	2
	ス	選択弁	個	2
	セ	ヘッド	個	7
	ソ	作動試験	式	1
	タ	煙感知器	個	9
	(2) ハロゲン化物消火設備総合点検 (別図第20及び別図第21)	ア	放出試験	式
イ		煙感知器	個	9
(3) 自動火災報知設備機器点検 (別図第22～別図第24)	ア	受信機P型1級(15回線)	面	1
	イ	定温式スポット型感知器	個	2
	ウ	煙感知器	個	51
	エ	P型1級発信機	個	5
	オ	表示灯	灯	5
	カ	音響装置	個	5
	キ	常用電源	組	1
	ク	予備電源	組	1

(4) 自動火災報知設備総合点検 (別図第22～別図第24)	ア	受信機P型1級(15回線)	面	1
	イ	煙感知器	個	51
(5) 総合点検		配線(絶縁抵抗測定及び配線点検)	式	1
8 点検場所H	ア	消火剤貯蔵容器	個	4
(1) ハロゲン化物消火設備機器点検 (別図第25及び別図第26)	イ	容器弁開放装置(ガス圧式)	個	2
	ウ	起動用ガス容器	個	2
	エ	起動用操作箱	個	2
	オ	音響装置	灯	5
	カ	制御盤(3回線)	個	1
	キ	音声盤	面	1
	ク	表示盤	面	1
	ケ	圧力スイッチ	個	2
	コ	逆止弁	個	2
	サ	開口部自動閉鎖装置	個	12
	シ	放出表示灯箱	個	2
	ス	選択弁	個	2
	セ	ヘッド	個	5
	ソ	作動試験	式	1
タ	煙感知器	個	6	
(2) ハロゲン化物消火設備総合点検 (別図第25及び別図第26)	ア	放出試験	式	1
	イ	煙感知器	個	6
(3) 自動火災報知設備機器点検 (別図第27)	ア	受信機P型1級(10回線)	面	1
	イ	煙感知器	個	18
	ウ	P型1級発信機	個	2
	エ	表示灯	個	2
	オ	音響装置	灯	2
	カ	常用電源	個	1
	キ	予備電源	組	1
(4) 自動火災報知設備総合点検 (別図第27)	ア	受信機P型1級(10回線)	面	1
	イ	煙感知器	個	18
(5) 総合点検		配線(絶縁抵抗測定及び配線点検)	式	1

## 5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版である。

- (1) 消防法（昭和23年法律第186号。以下「法」という。）
- (2) 消防法施行規則の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件（平成16年消防庁告示第9号。以下「告示9号」という。）
- (3) 消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件（昭和50年消防庁告示第14号。以下「告示14号」という。）

## 6 一般共通事項

本役務の実施にあたっては、本仕様書及び図面によるほか、建築保全業務共通仕様書令和5年版に基づき実施するものとする。

## (1) 官側との調整

ア 本仕様書及び図面に明示なき場合又は疑義を生じた場合は、その都度官側と調整するものとする。

イ 技術上必要とする軽微事項（点検方法の多少の変更等の軽微なもの。）については官側と調整し、請負者側負担にて実施するものとする。

## (2) 作業工程表

ア 作業の着手に先立ち、作業工程表を作成し、監督官に提出するものとする。

イ 作業工程表を変更する必要がある場合は、作業等に支障がないよう、作業工程表を遅滞なく変更し、当該部分の作業に先立ち、監督官の確認を受けるものとする。

## (3) 提出書類及び記録

請負者は、次の書類を遅滞なく提出するものとする。

書類等	提出期限	部数	備考
工事入門許可申請書	契約後速やかに	1	官側様式
現場代理人及び主任技術者設定通知書	〃	1	〃
役務開始届	作業着手前	1	〃
携帯型情報通信・記録機器持ち込み申請・許可証	〃	1	〃
役務完了通知及び役務完了検査願	作業完了後	1	〃
役務完了届	完了検査合格後速やかに	1	〃
引渡書	〃	1	〃
指定時間外就業届	その都度	1	〃
経歴書（消防設備点検資格者免状及び消防設備士免状の写し）	契約後速やかに	1	請負者側様式

書類等	提出期限	部数	備考
作業工程表	契約後速やかに	1	請負者側様式
作業写真	その都度	1	〃
作業日報	〃	1	〃
その他監督官が示す書類	〃	別示	その都度指示

(4) 基地内における規定事項の遵守

- ア 作業のため基地内に立ち入る場合は、「工事入門許可申請書」により官側の許可を受けるものとし、許可証の管理については請負者側の責において徹底する。
- イ 立ち入り禁止区域への立ち入りに際して、カメラ及び携帯電話等を携帯する場合は、「携帯型情報通信・記録機器持ち込み申請・許可証」を官側へ提出し許可を受けるものとする。
- ウ 作業期間中、残業を実施する場合は「指定時間外就業届」を、起床時間前の就業については前日の1600までに、課業終了後の就業については当日の1600（休養日等の場合は休前日の1600）までに官側へ事前に提出するものとする。
- エ 基地内において車両を運行する際は、稚内分屯基地車両運行規則に従い安全に運行するものとする。

(5) 火災、盗難の予防及び安全管理

点検中は、火災、盗難の予防及び安全管理には十分に注意して、必要な処置を講ずるものとする。

(6) 作業写真

- ア 作業写真の撮影は、当該作業に関する部分以外の撮影を禁止する。
- イ 作業写真は、十分に判別のつく解像度とし、点検前、点検中及び点検後その他必要に応じて使用器材を撮影しA4版縦に整理し提出するものとする。

(7) 仕様書の複製等

仕様書は、作業の目的以外に、第三者に対して貸与、複製又は閲覧させてはならない。なお、交付した仕様書は、作業完了後速やかに監督官に返却するものとする。

(8) 後片付け

作業の完了に際しては、当該作業に関する部分の後片付け及び清掃を行うものとする。

7 特記事項

(1) 点検内容等

- ア 点検は、法、告示9号及び告示14号を遵守し実施するものとする。
- イ 点検中に官側の都合上作業を中断させなければならない場合は、監督官の指示に従い作業を中断するものとする。

(2) 作業従事者の資格

作業従事者は、該当する消防用設備において、消防設備士（甲種又は乙種）又は消防設備点検資格者の資格を有するものとする。

## (3) 点検報告

点検完了後、請負者は「消防用設備等点検結果報告書」及び「点検票」を告示9号及び告示14号に基づく様式により2部作成し、検査官に提出するものとする。

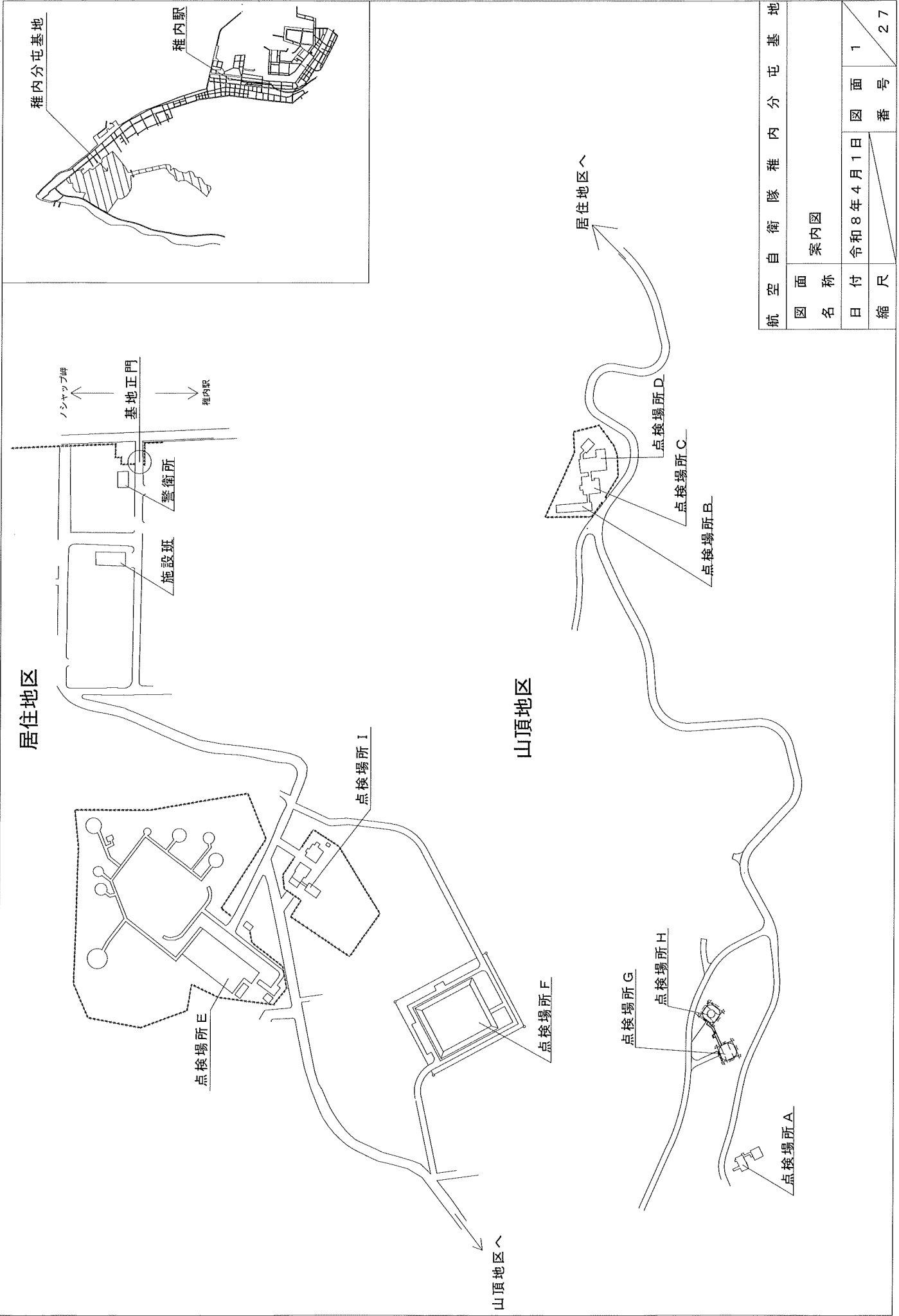
## (4) その他

ア 作業従事者は、作業中に発生又は発見した不具合等は、臨機の処置を執るとともに速やかに監督官に通知するものとする。

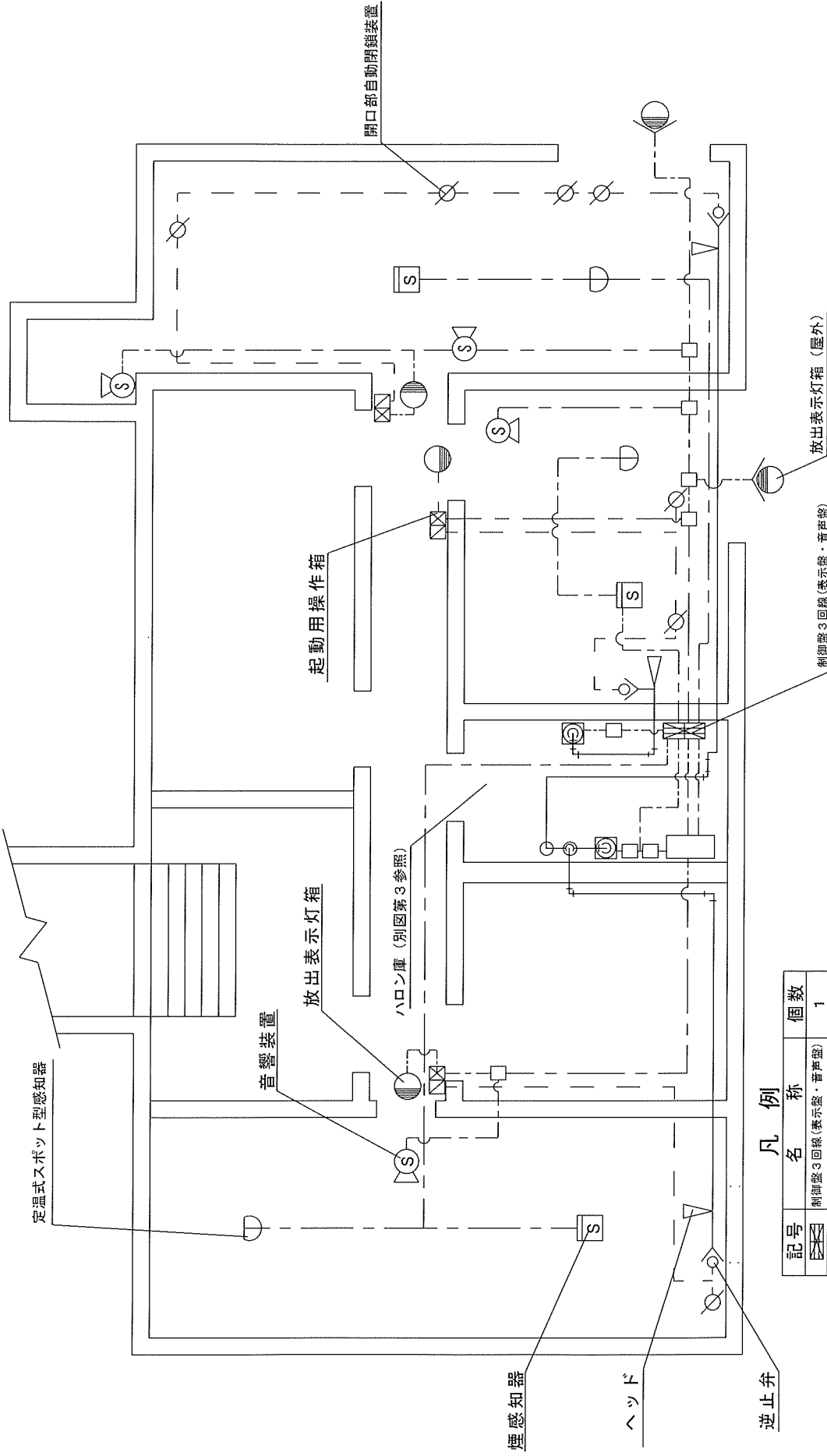
イ 作業従事者は既存設備または機器等に損害を及ぼさないように十分注意して作業を実施するものとする。万一損害等与えた場合には、直ちに監督官に報告し、官側と協議した後、速やかに修復するものとする。これにかかる費用はすべて請負者側負担とする。

ウ 本仕様書に明記されていない事項が発生した場合、又は疑義が生じた場合は、官側と協議するものとする。

エ 検査は仕様書に基づき行うものとする。



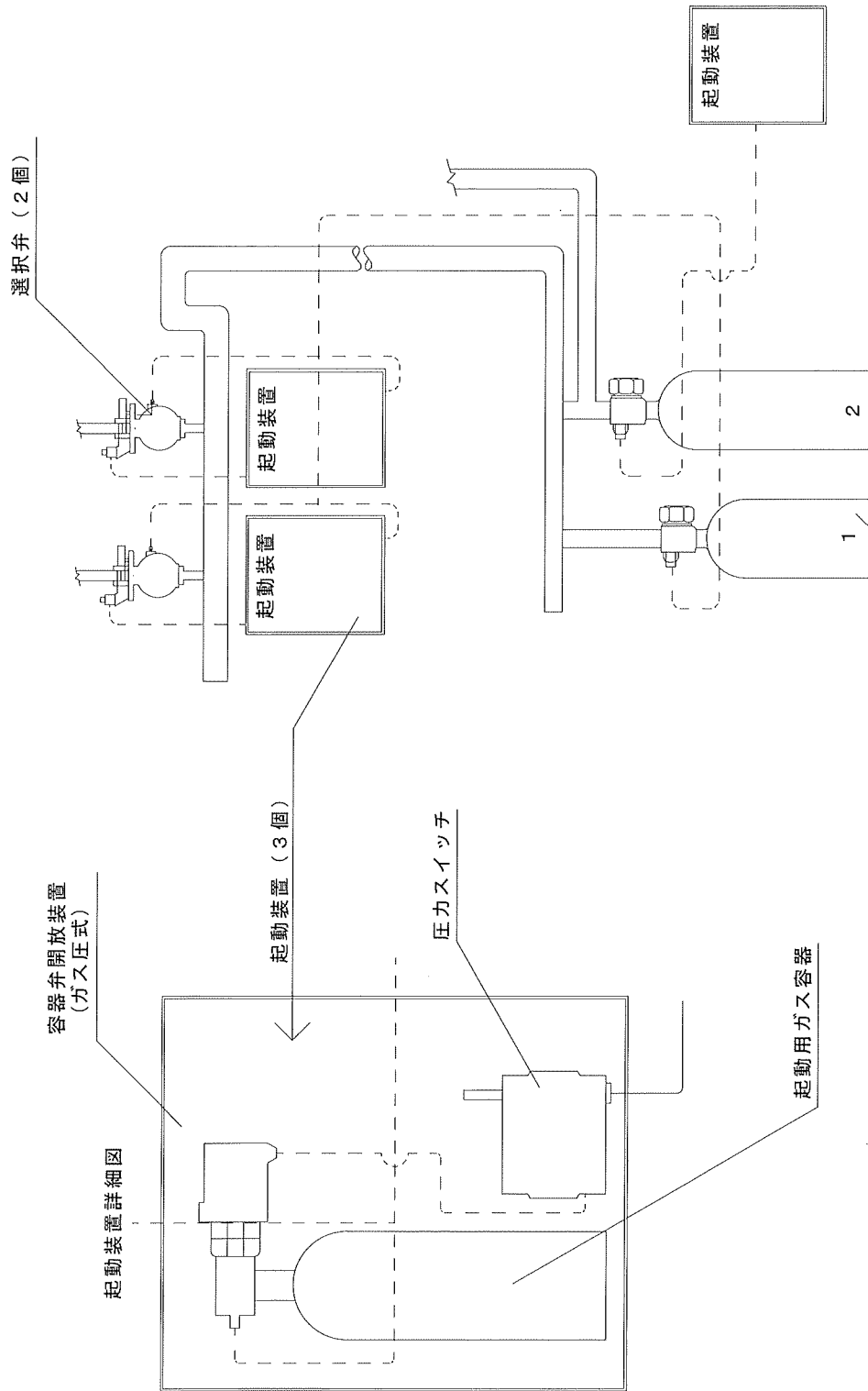
航空自衛隊 稚内分屯基地	
図面名称	案内図
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	1 / 27



凡例

記号	名称	個数
⊗	制御盤3回線(表示盤・音響盤)	1
⊙	音響装置	4
●	放出表示灯箱	3
○	放出表示灯箱(屋外)	2
V	ヘッド	3
◇	開口部自動閉鎖装置	7
⊠	起動用操作箱	3
◇	逆止弁	3
⊕	定温式スポット型感知器	3
⊞	煙感知器	3

航空自衛隊 種内分屯基地	
図名	点検場所 A
名称	ハロゲン化物消火設備 (平面図)
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	2 / 27
図番	2 / 27



消火剤貯蔵容器 (2基)

- 1 16kg
- 2 26.7kg

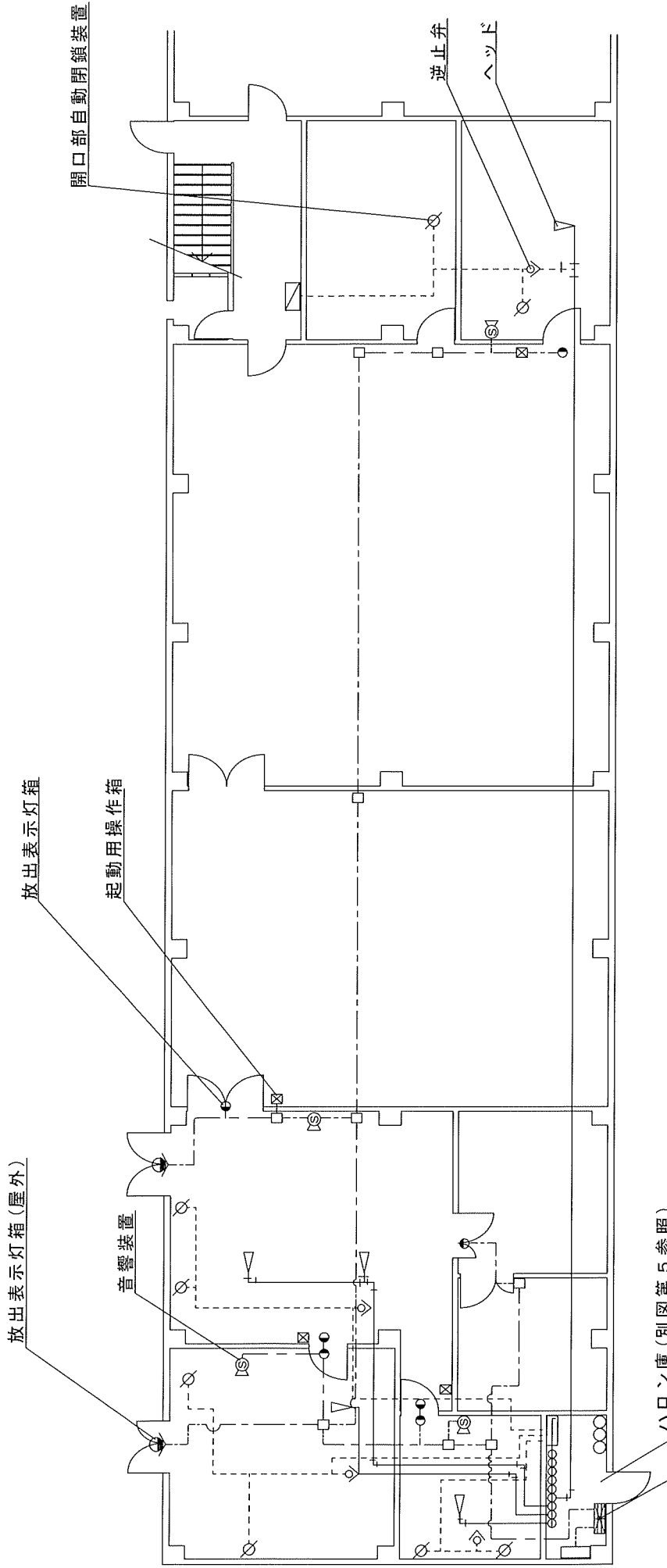
航空自衛隊 隊内分屯基地

図面名称  
点検場所A  
ハロン庫

日付  
令和8年4月1日

図面番号  
3

縮尺  
27



凡例

記号	名称	個数
■	制御盤 4 回線 (表示盤・音声盤)	1
Ⓢ	音響装置	4
●	放出表示灯箱	7
○	放出表示灯箱 (屋外)	2
▽	ヘッド	5
◇	開口部自動閉鎖装置	8
⊠	起動用操作箱	4
◇	逆止弁	4

制御盤 4 回線 (表示盤・音声盤)

ハロゲン庫 (別図第 5 参照)

航空自衛隊 稚内分屯基地

図面名称 点検場所 B

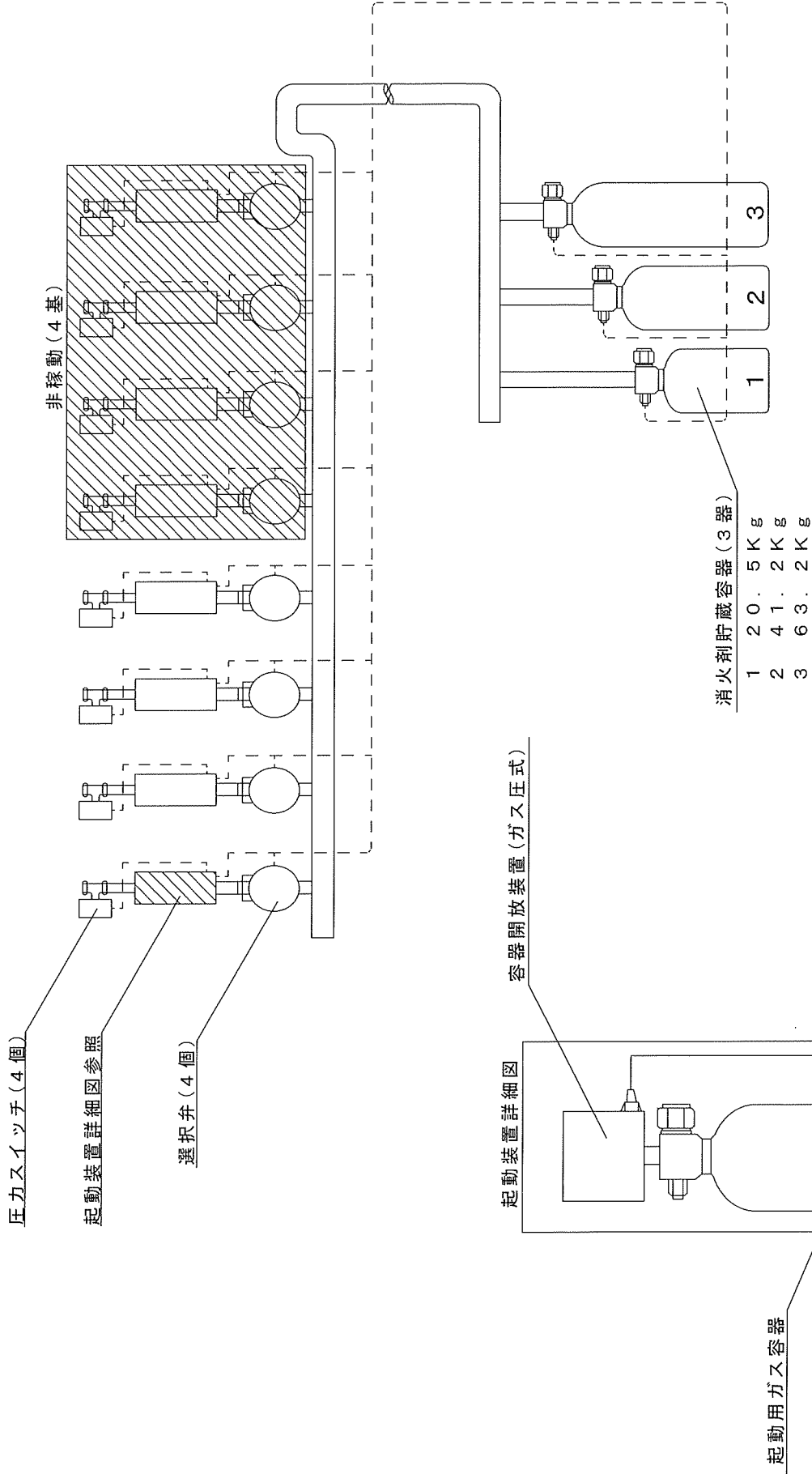
日付 令和 8 年 4 月 1 日

縮尺

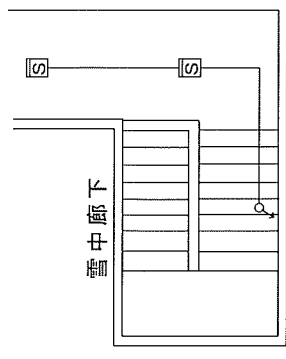
図番号

4  
27  
13

ハロゲン化物物消火設備 (平面図)

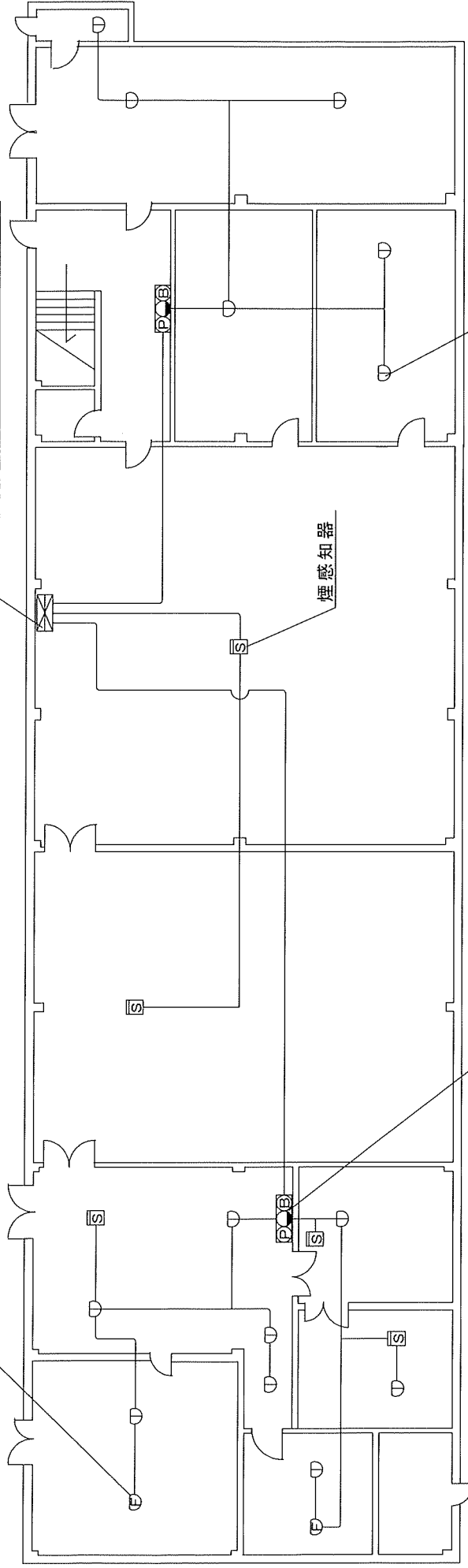


航空自衛隊 稚内分屯基地	
図面名称	点検場所日 ハロン庫
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	5
	図面番号 27



定温式スポット型感知器 (100°C)

受信機 P 型 1 級 2 5 回線 (常用電源含む。)  
予備電源 (受信機内部)



凡 例

記号	名 称	個 数
⊗	受信機 P 型 1 級 2 5 回線 (常用電源含む。) 予備電源 (受信機内部)	1
⊙	定温式スポット型感知器	16
⊠	煙感知器	7
⊞	P 型 1 級発信機・表示灯・音響装置	2

P 型 1 級発信機・表示灯・音響装置

定温式スポット型感知器

航空自衛隊 稚 内 分 屯 基 地

図 面 点 検 場 所 B

名 称 自 動 火 災 報 知 設 備 ( 平 面 図 )

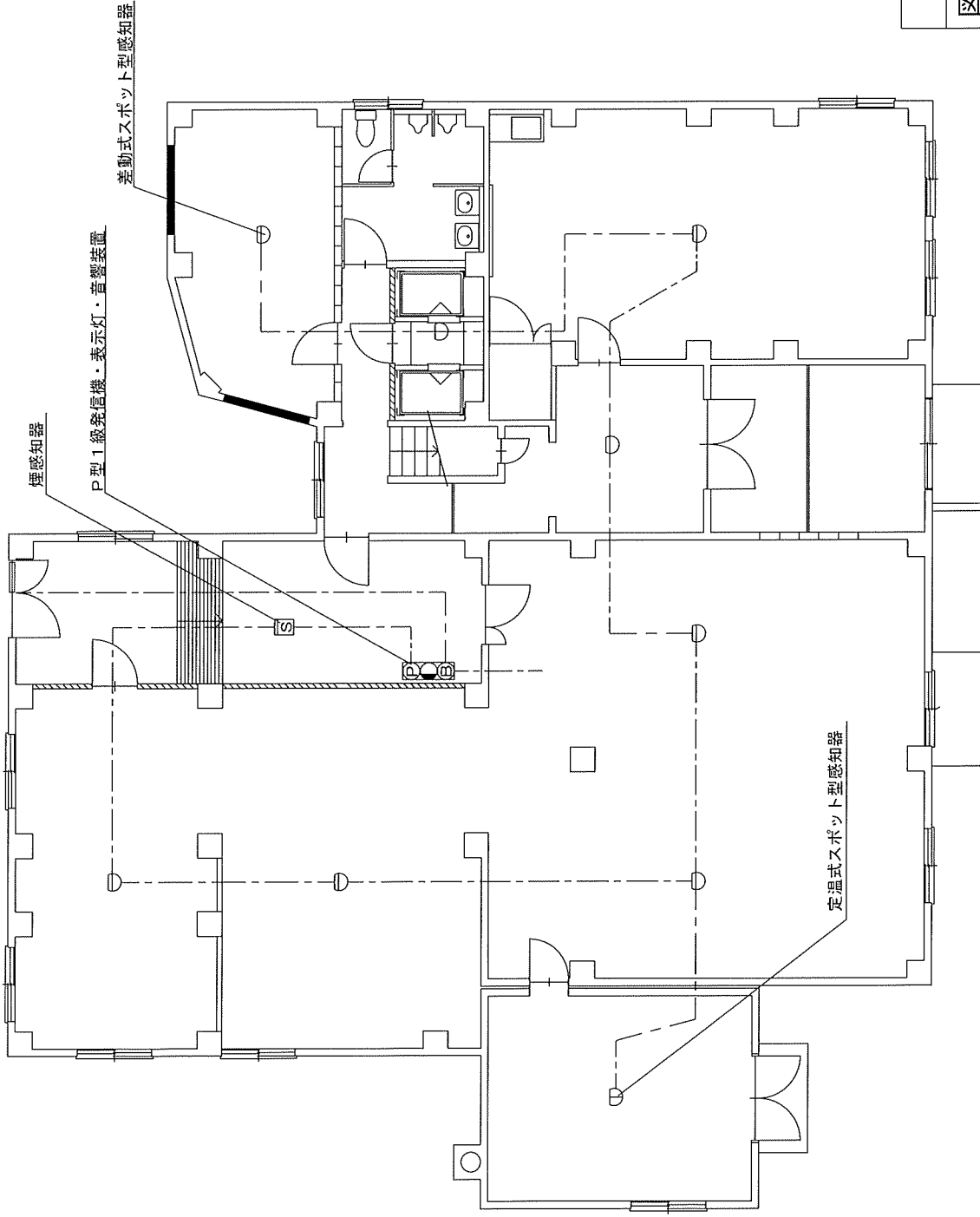
日 付 令 和 8 年 4 月 1 日

縮 尺

6

図 面 番 号

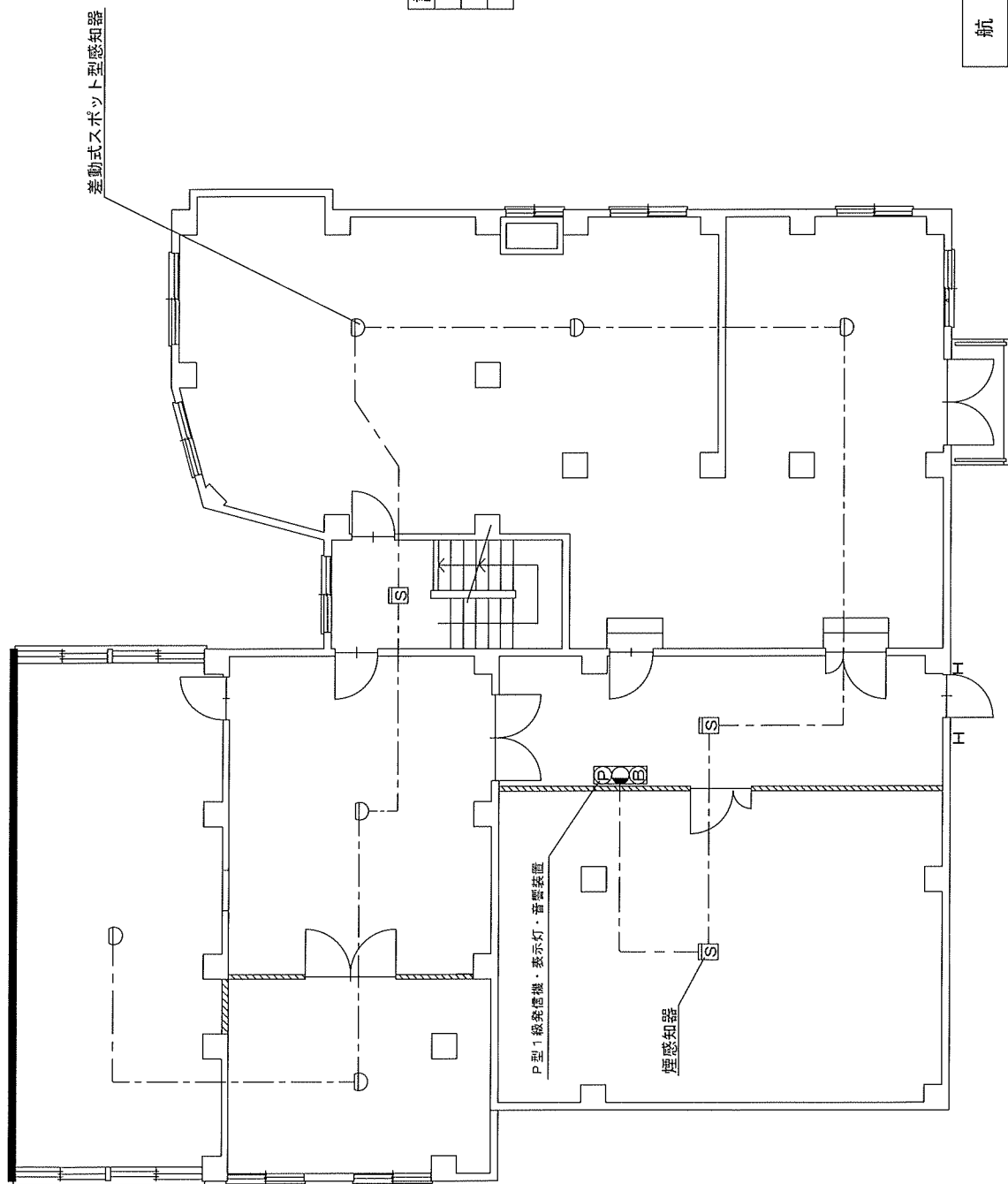
1 5  
2 7



凡例

記号	名称	個数
	P型1級発信機・表示灯・音響装置	1
	定温式スポット型感知器	2
	差動式スポット型感知器	7
	煙感知器	1

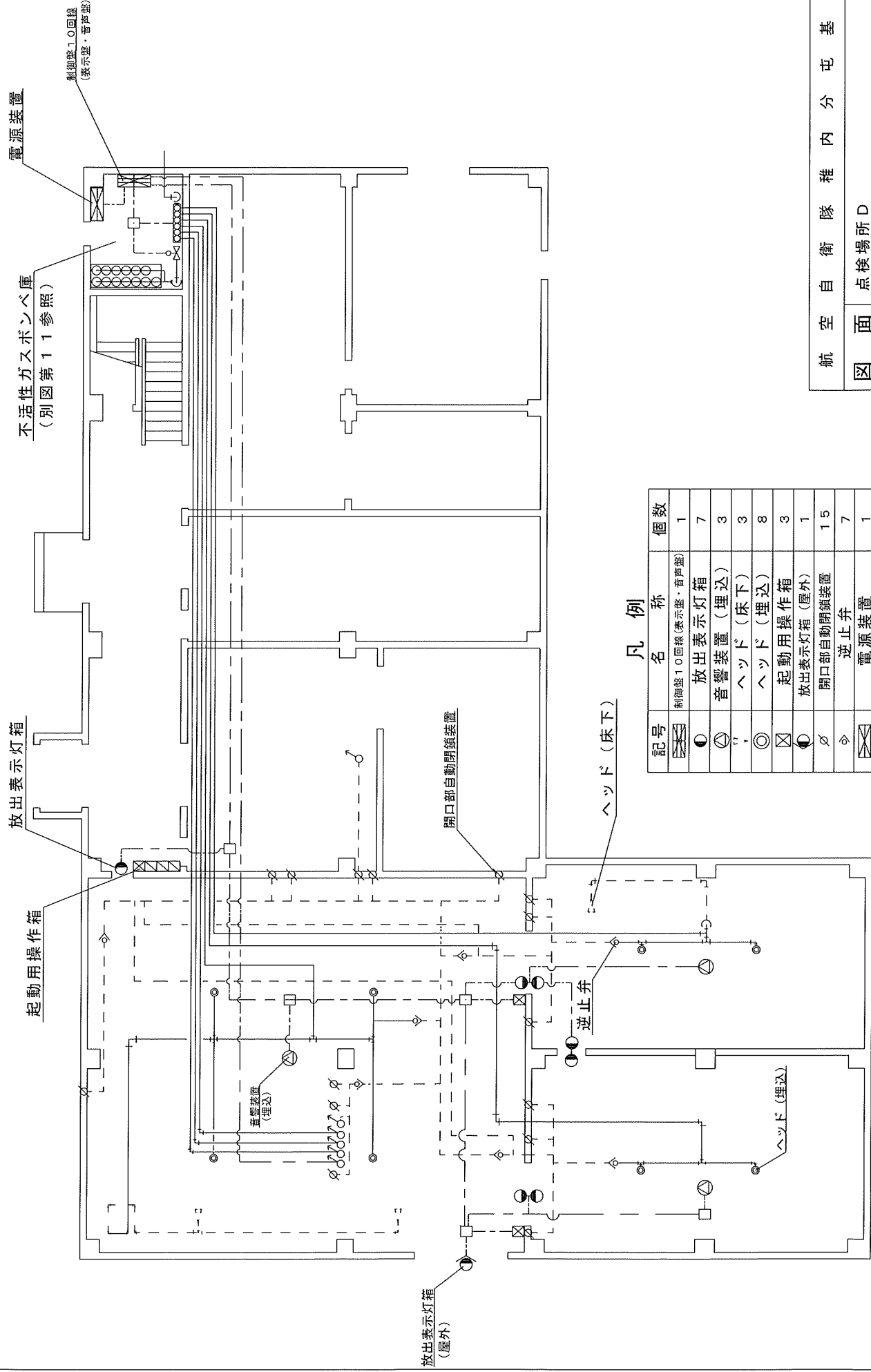
航空自衛隊稚内分屯基地	
図面名称	点検場所C
日付	令和8年4月1日
縮尺	7/27
図番	7
番号	27



凡例

記号	名称	個数
	P型1級発信機・表示灯・音響装置	1
	差動式スポット型感知器	6
	煙感知器	3

航空自衛隊 稚内分屯基地	
点検場所 C	
図面名称	自動火災報知設備 (2階平面図)
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	
図番	8
面番	27



凡例

記号	名称	個数
⊠	制御盤10回路(表示盤・音声盤)	1
⊙	放出表示灯箱	7
⊖	音響装置(埋込)	3
⊕	ヘッド(床下)	3
⊗	ヘッド(埋込)	8
⊠	起動用操作箱	3
⊙	放出表示灯箱(屋外)	1
⊖	開口部自動閉鎖装置	15
◇	逆止弁	7
⊠	電源装置	1

航空自衛隊 種内分屯基地

図面名称 点検場所D

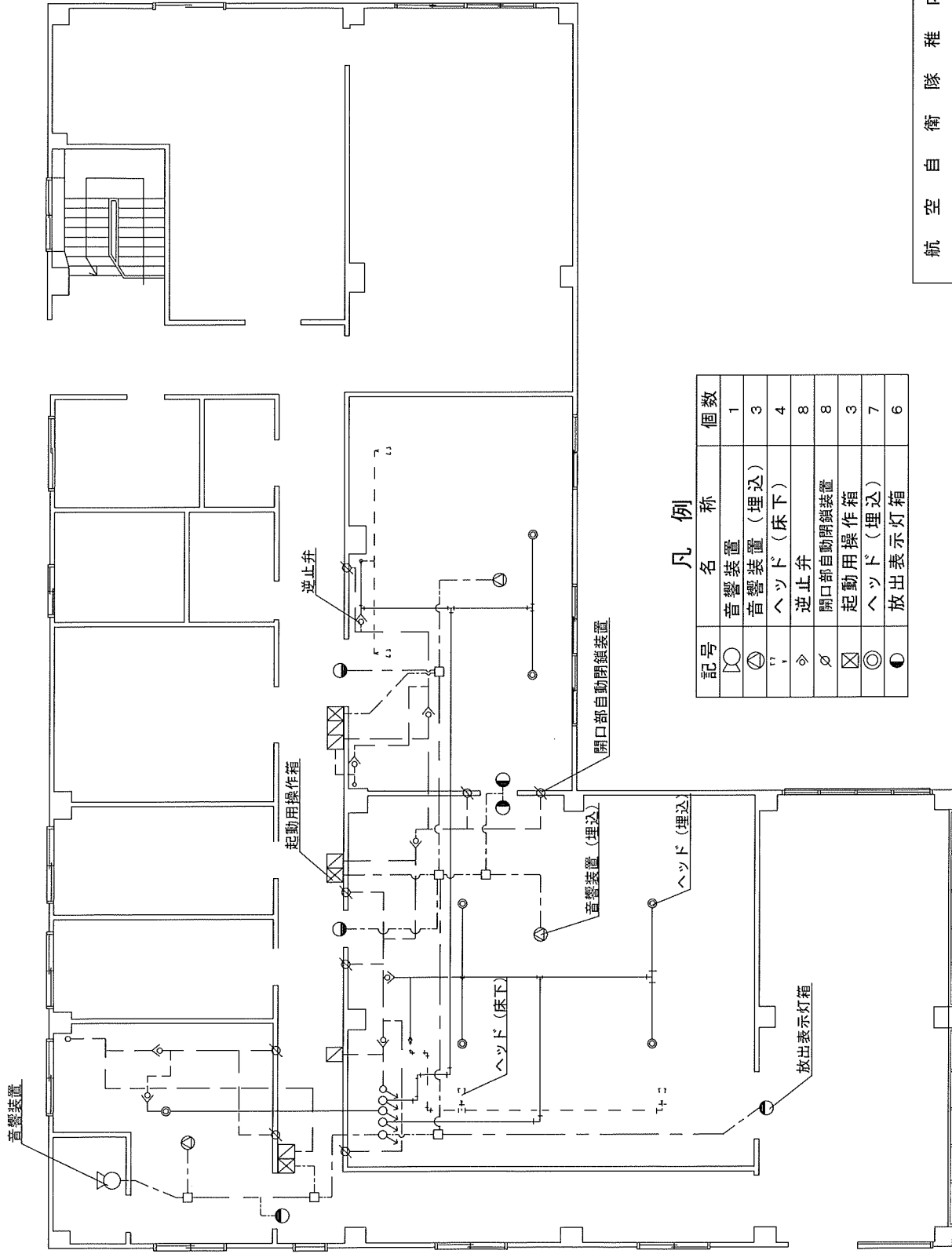
日付 令和8年4月1日

縮尺

図番 9

1

278

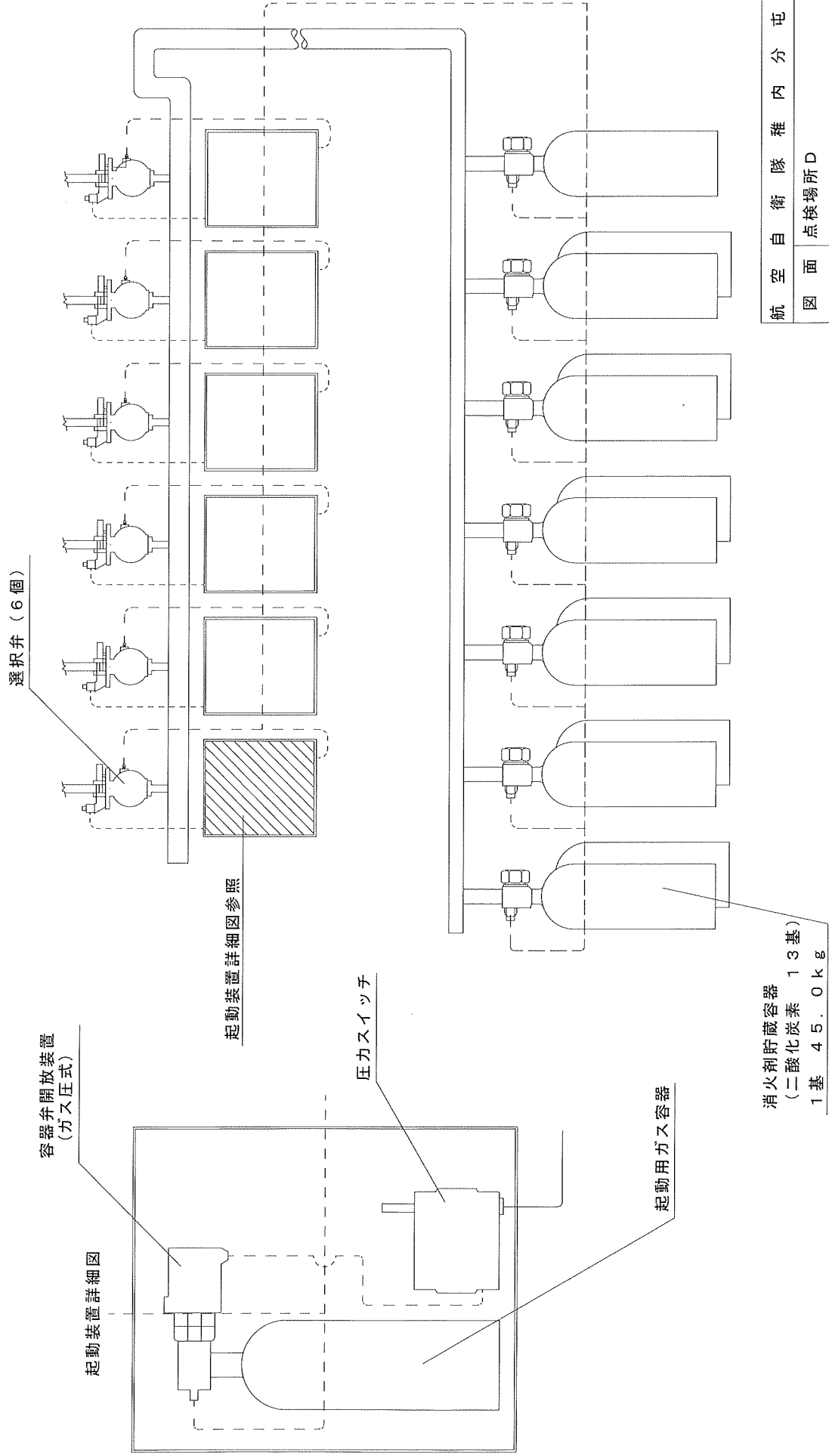


凡例

記号	名称	個数
□	音響装置	1
○	音響装置(埋込)	3
▽	ヘッド(床下)	4
◇	逆止弁	8
◇	開口部自動閉鎖装置	8
⊗	起動用操作箱	3
◎	ヘッド(埋込)	7
●	放出表示灯箱	6

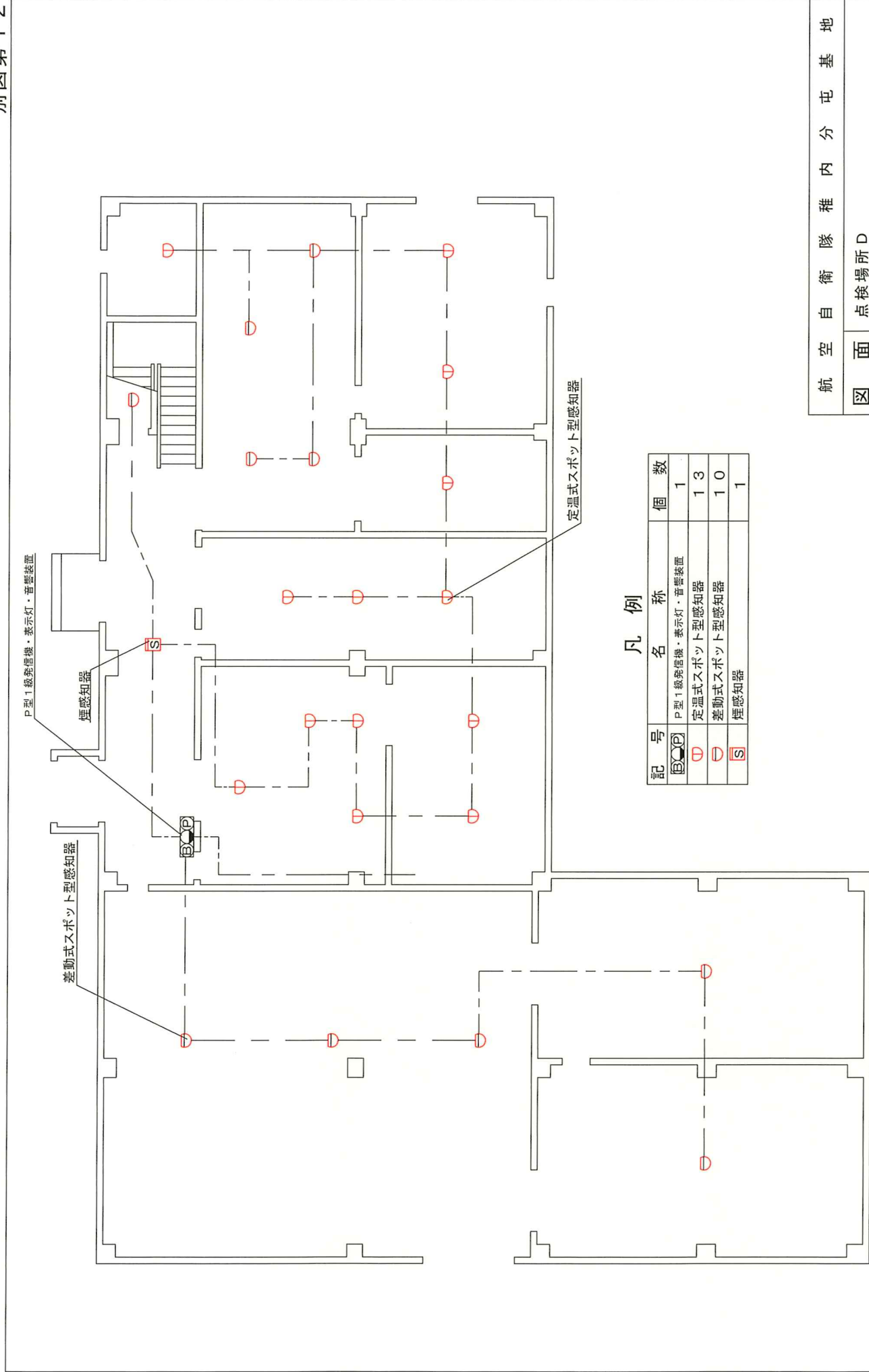
航空自衛隊 種内分屯基地

図面名称	点検場所 D	
日付	不活性ガス消火設備 (2階平面図)	
縮尺	令和8年4月1日	図番
		10
		27



航空自衛隊 稚内分屯基地	
図面名称	点検場所 D
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	1 1 / 2 7
図面番号	1 1 / 2 7

消防剤貯蔵容器  
 (二酸化炭素 1.3基)  
 1基 45.0kg



凡例

記号	名称	個数
	P型1級発信機・表示灯・音響装置	1
	差動式スポット型感知器	13
	定温式スポット型感知器	10
	煙感知器	1

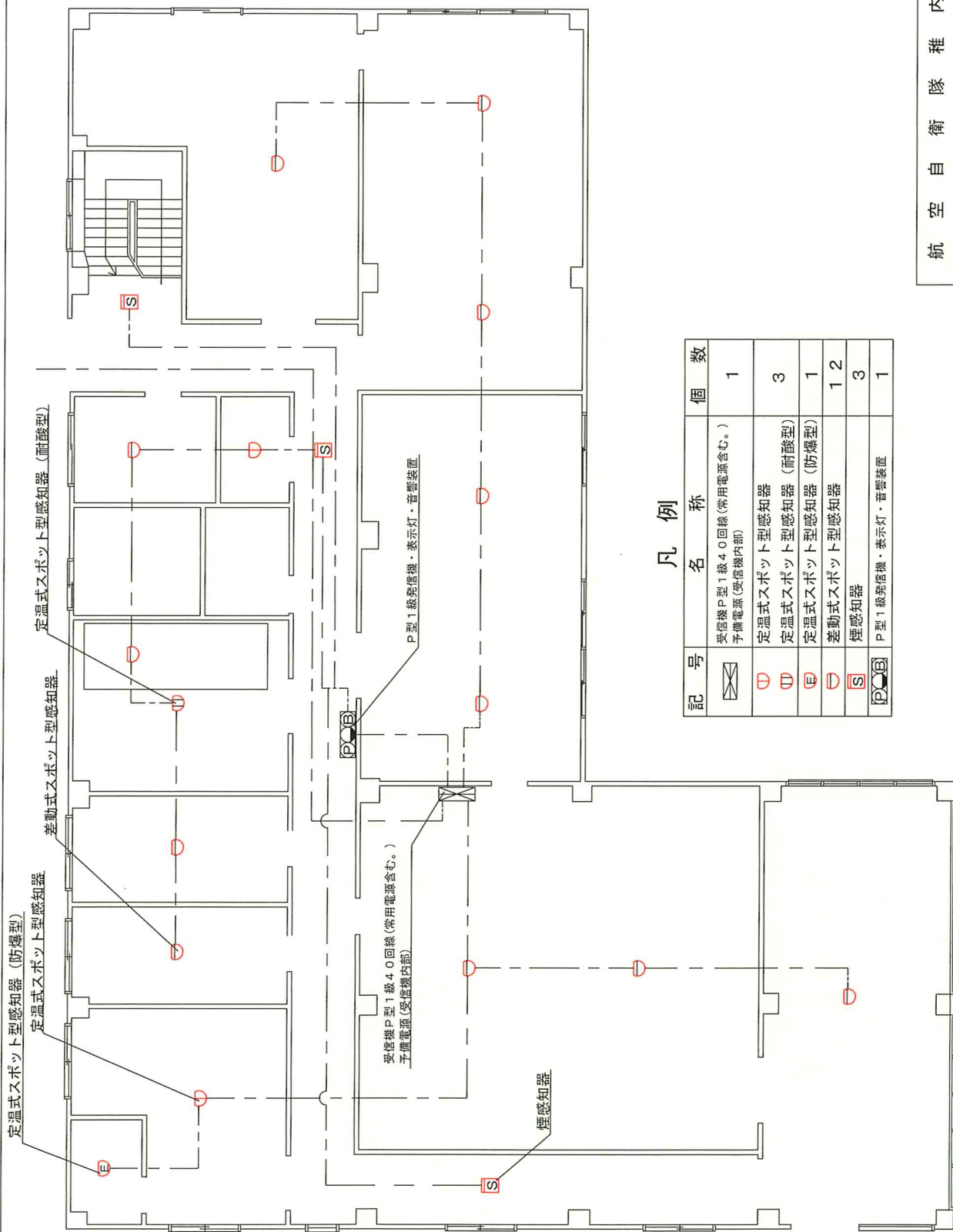
航空自衛隊 種内分屯基地

図面名称 点検場所 D

日付 令和 8 年 4 月 1 日

縮尺 1 2 / 2 7

図番 1 2 / 2 7



凡例

記号	名称	個数
⊗	受信機P型1級40回線 (常用電源含む。) 予備電源 (受信機内部)	1
⊖	定温式スポット型感知器	3
⊕	定温式スポット型感知器 (耐酸型)	1
⊖	定温式スポット型感知器 (防爆型)	1 2
⊖	差動式スポット型感知器	3
⊖	煙感知器	1
⊖	P型1級発信機・表示灯・警響装置	1

航空自衛隊 雑内分屯基地

図面 点検場所 D

名称 自動火災報知設備 (2階平面図)

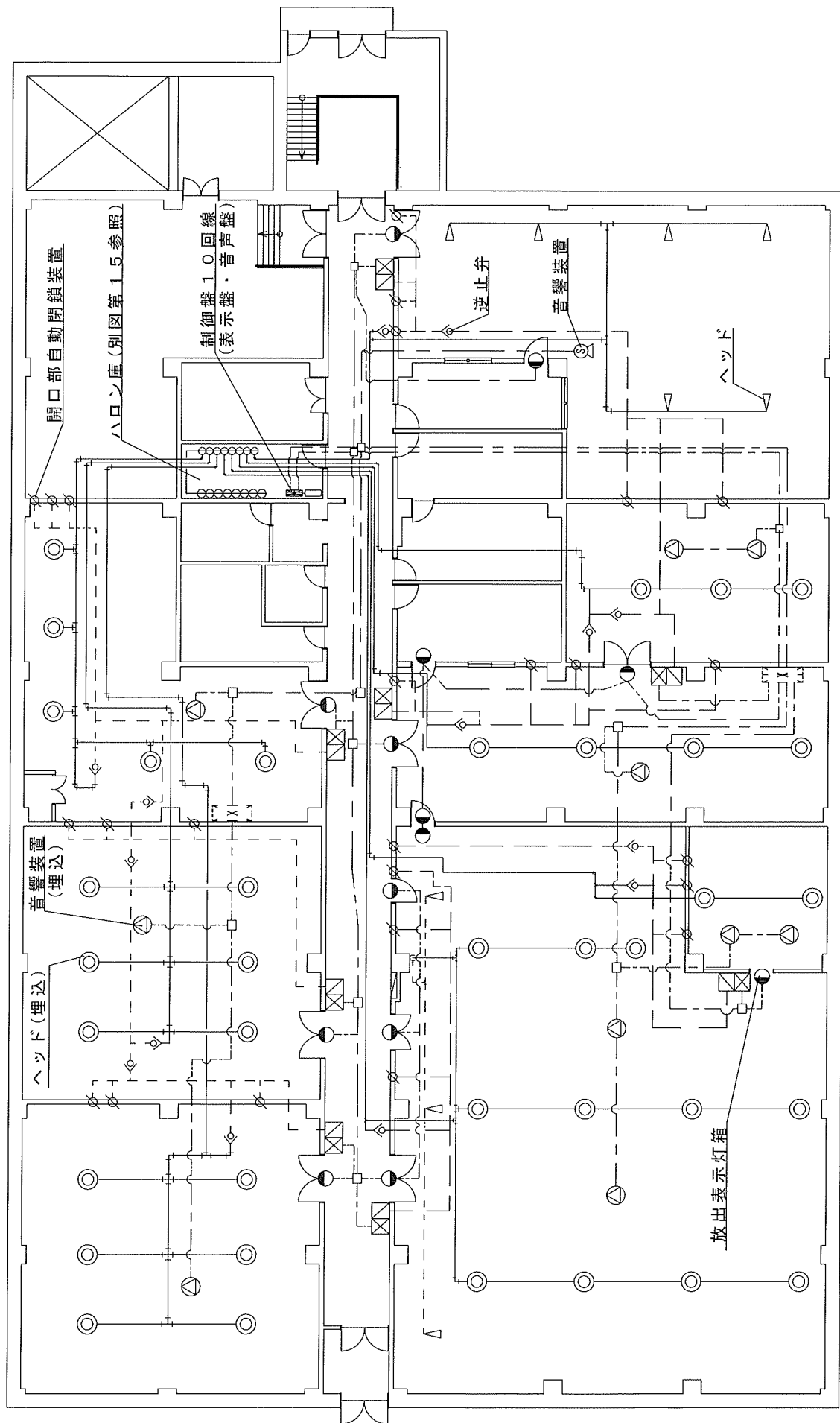
日付 令和8年4月1日

縮尺 1/3

図番 27

面番 2

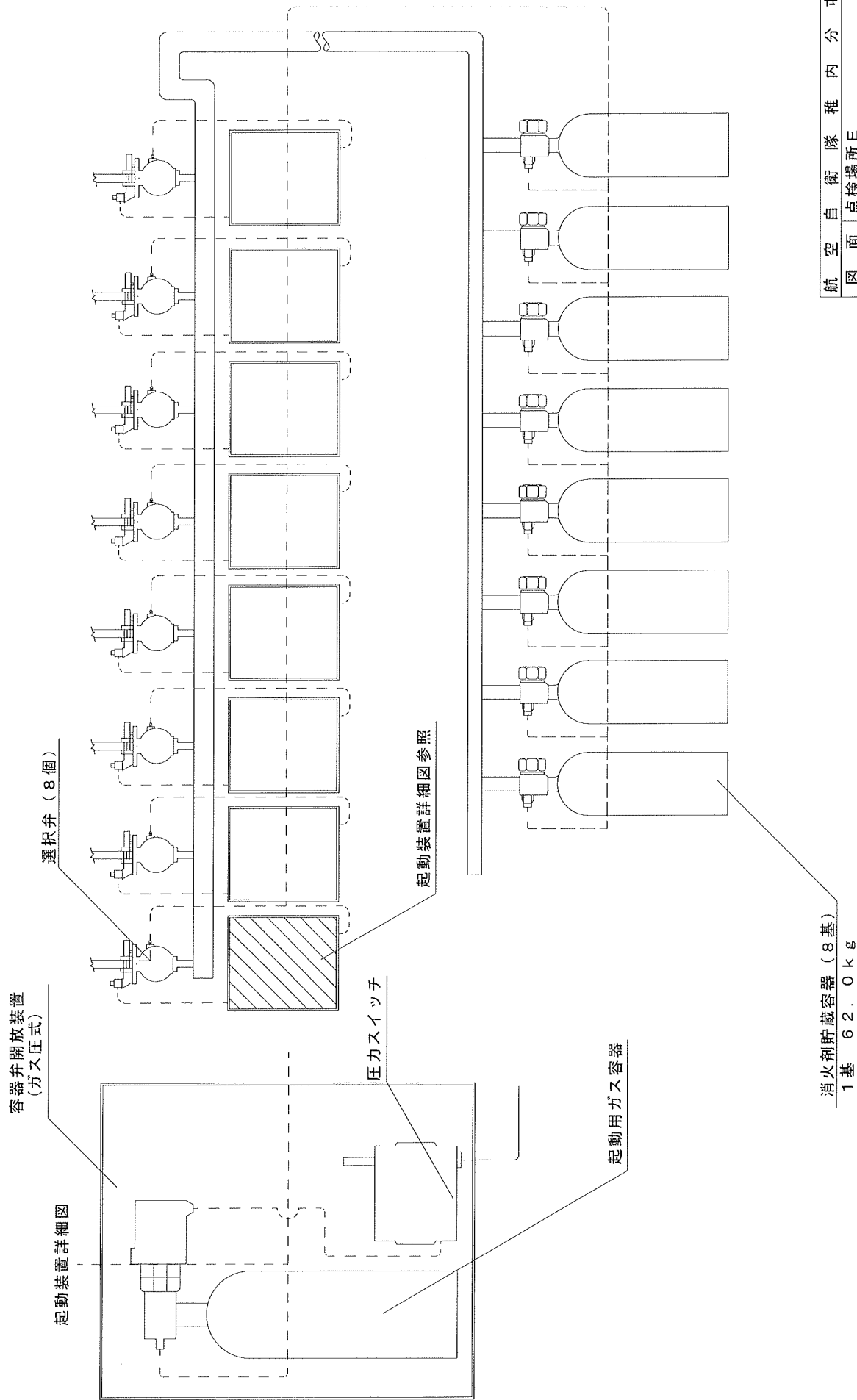
2



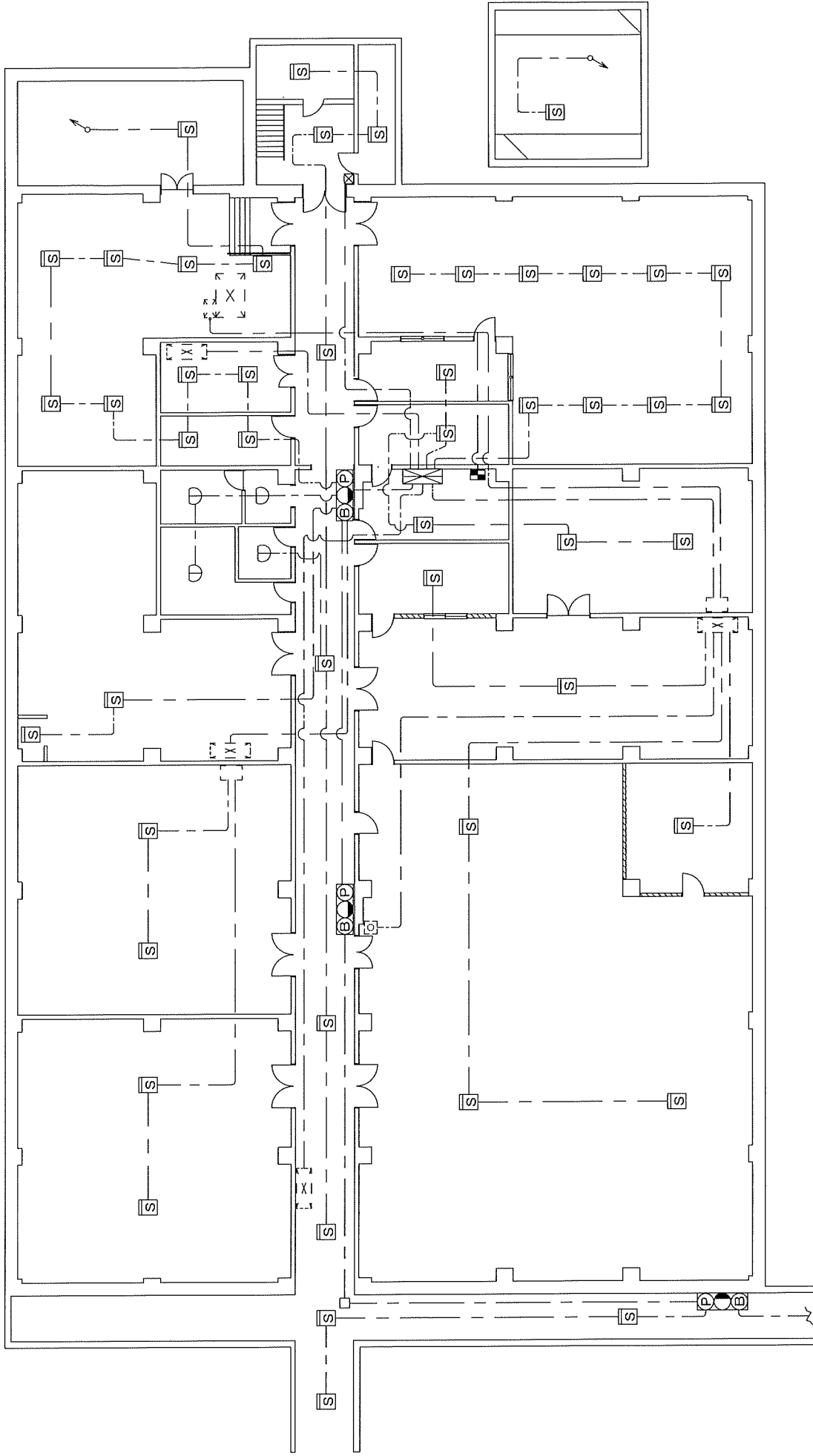
凡例

記号	名称	個数	記号	名称	個数
☒	制御盤10回線(表示盤・音声盤)	1	☒	起動用操作箱	8
⊗	音響装置	1	●	放出表示灯箱	14
⊙	音響装置(埋込)	10	◇	逆止弁	14
∇	ヘッド	9	∅	開口部自動閉鎖装置	25
◎	ヘッド(埋込)	37			

航空自衛隊 稚内分屯基地	
図名	点検場所E
日付	令和8年4月1日
縮尺	1/4
図番	14
番号	27



航空自衛隊 稚内分屯基地	
図面名称	点検場所E ハロン庫
図面番号	15
縮尺	令和8年4月1日
	27



凡 例

記号	名 称	個数
	受信機P型1線25回線(常用電源含む、) 充電電源(受信機内部)	1
	定温式スポット型感知器	4
	煙感知器	49
	P型1線受信機・表示灯・音響装置	3

航空自衛隊 稚内分屯基地

図 面 名 称 点検場所E

日 付 令和8年4月1日

縮 尺

図 面 番 号 1 6

2 7

凡例

記号	名称	個数
	制御盤 10 回線 (表示盤・音声盤)	1
	音響装置	9
	音響装置 (埋込)	10
	放出表示灯箱	17
	放出表示灯箱 (屋外)	1
	ヘッド	24
	ヘッド (埋込)	15
	開口部自動閉鎖装置	39
	起動用操作箱	9
	逆止弁	9
	煙感知器	29

ヘッド (埋込)

音響装置 (埋込)

放出表示灯箱 (屋外)

煙感知器

音響装置

ヘッド

逆止弁

開口部自動閉鎖装置

放出表示灯箱

起動用操作箱

制御盤 10 回線  
(表示盤・音声盤)

ハロン匣  
(別図第 18 参照)

航空自衛隊 稚内分屯基地

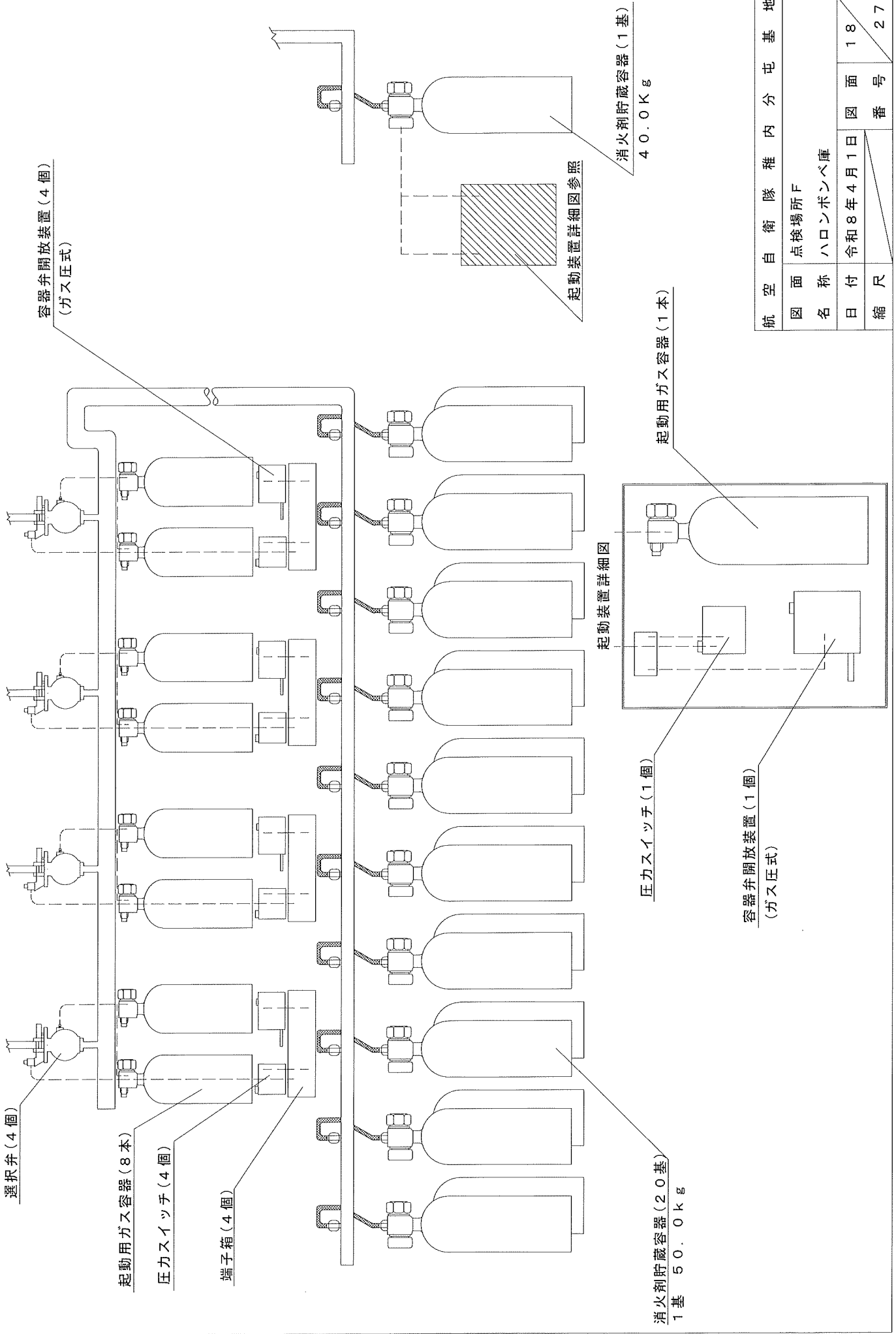
図名 点検場所F

ハロゲン化物 소화 設備 (平面図)

日付 令和 8 年 4 月 1 日

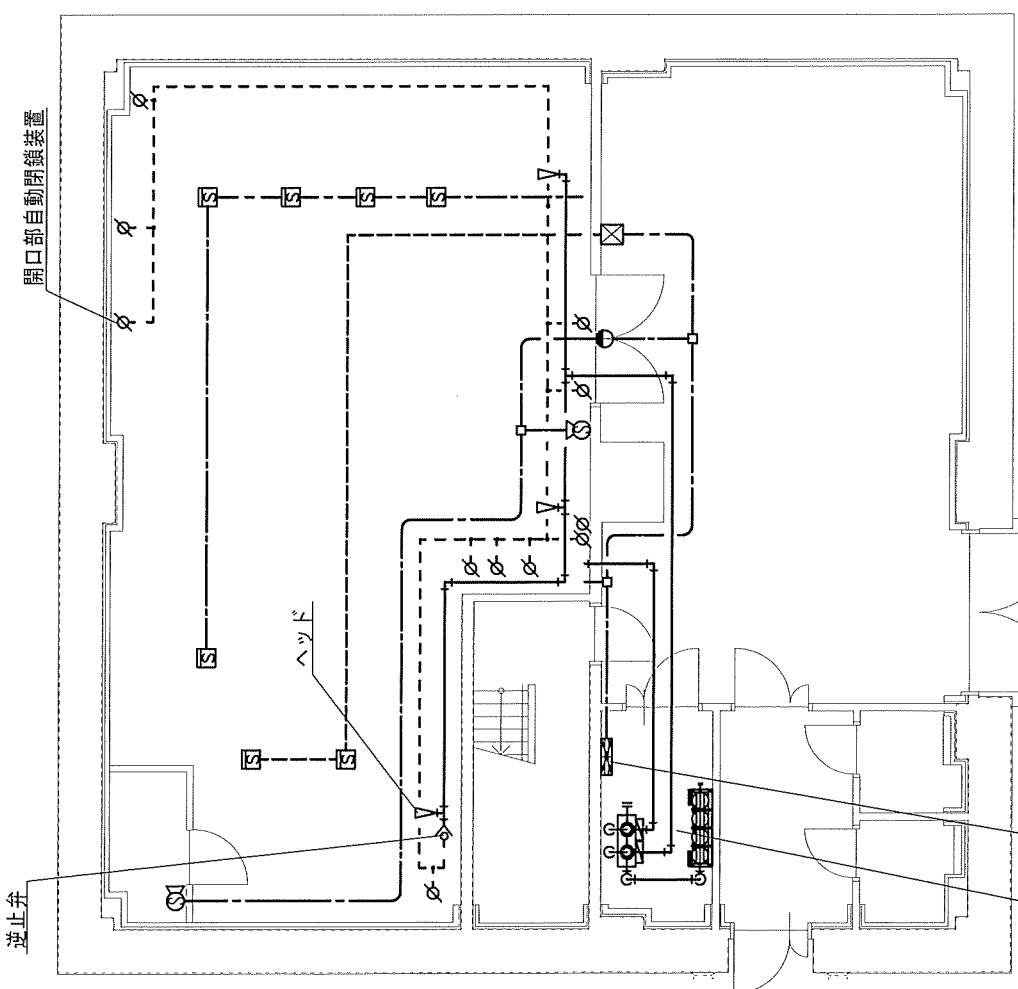
図面 17

縮尺 番号 27

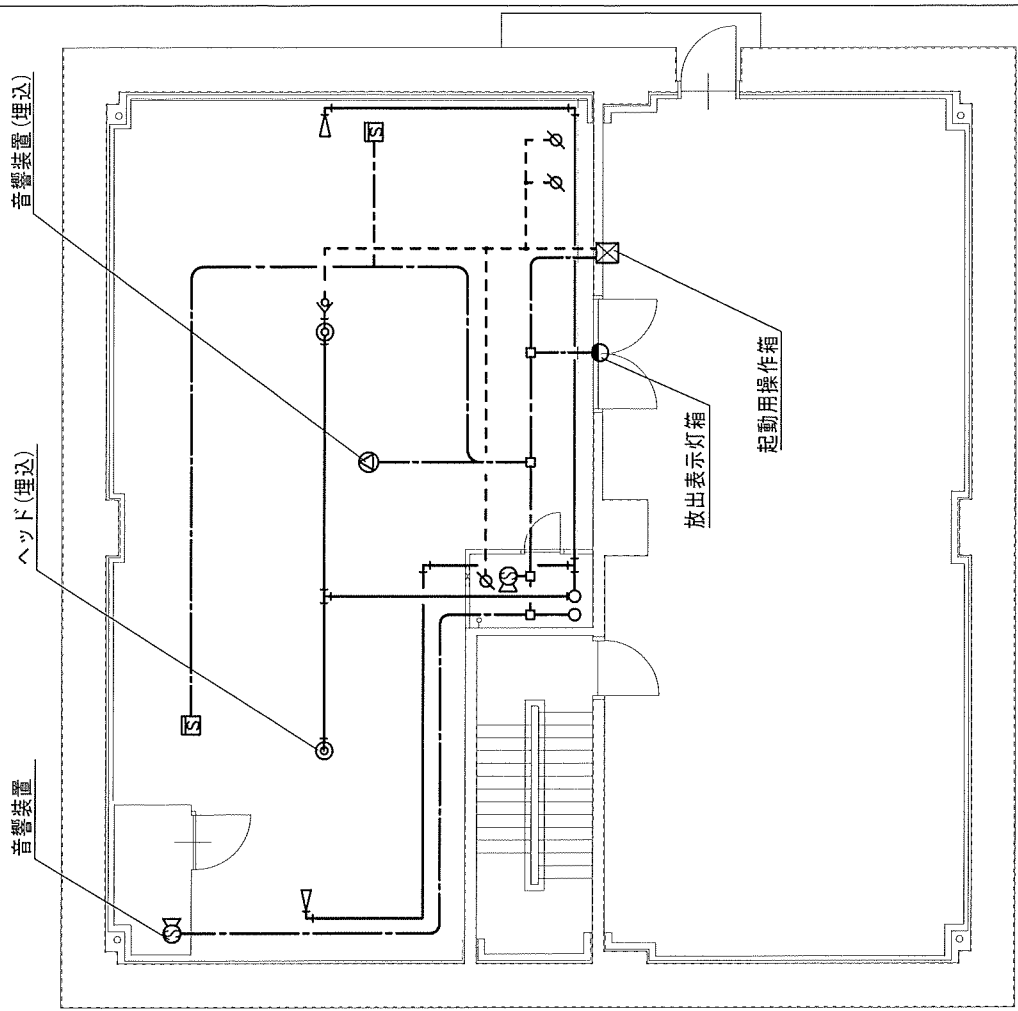


航空自衛隊 隊内分屯基地	
図面名称	点検場所 F ハロンボンベ庫
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	1 8 2 7





1階



4階

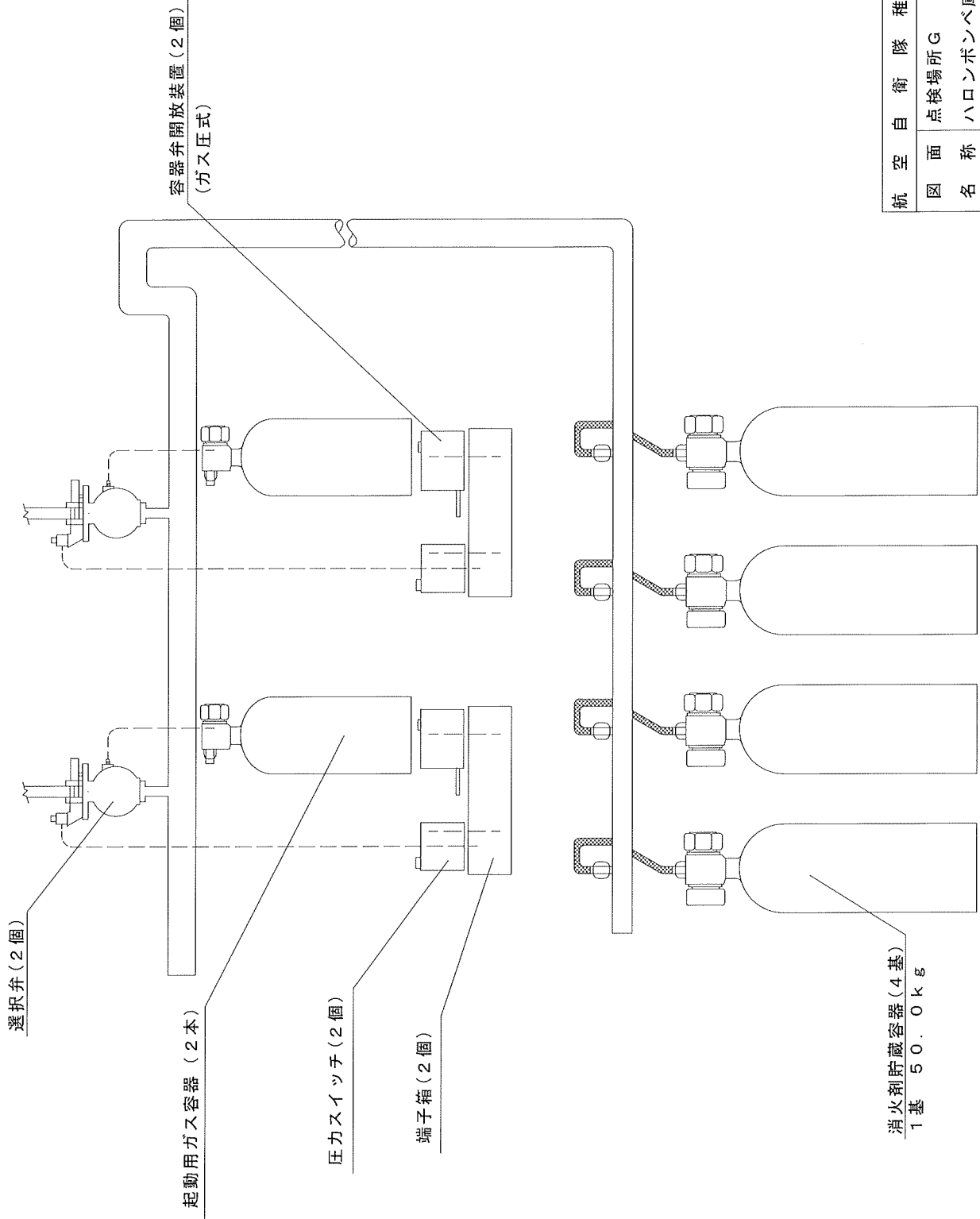
制御盤3回線(表示盤・音声盤)

ハロン庫(別図第21参照)

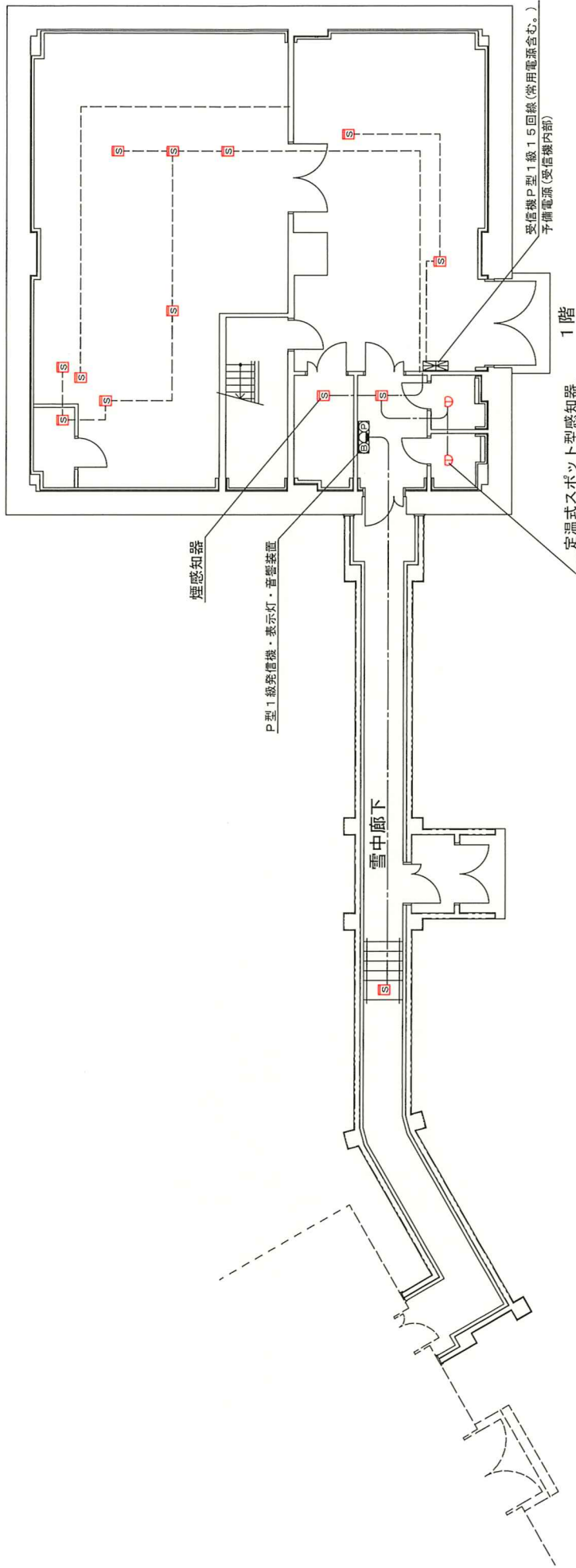
凡例

記号	名称	個数	名称	個数
☒	制御盤3回線(表示盤・音声盤)	1	起動用操作箱	2
⊙	音響装置	4	放出表示灯箱	2
⊕	音響装置(埋込)	1	逆止弁	2
∇	ヘッド	5	開口部自動閉鎖装置	14
⊖	ヘッド(埋込)	2	煙感知器	9

航空自衛隊	種内分屯基地
図名	点検場所 G
日付	令和8年4月1日
縮尺	図面 20
	番号 27



航空自衛隊 稚内分屯基地	
図面	点検場所 G
名称	ハロンボンベ庫
日付	令和 8 年 4 月 1 日
縮尺	2 1 / 2 7



凡例

記号	名称	個数
	受信機P型1級15回線(常用電源含む。) 予備電源(受信機内部)	1
	定温式スポット型感知器	2
	煙感知器	13
	P型1級発信機・表示灯・音響装置	1

航空自衛隊 稚内分屯基地

図名 点検場所G

名称 自動火災報知設備(平面図)

日付 令和8年4月1日

縮尺

図面

番号

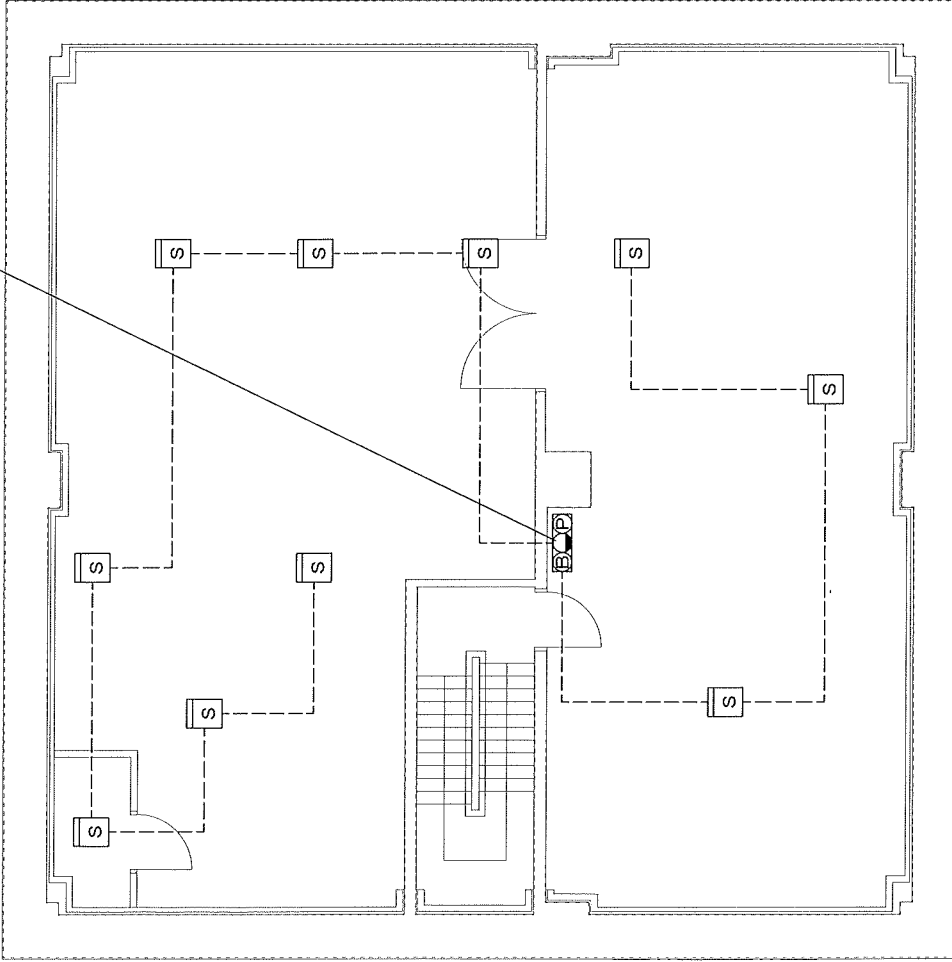
22

27

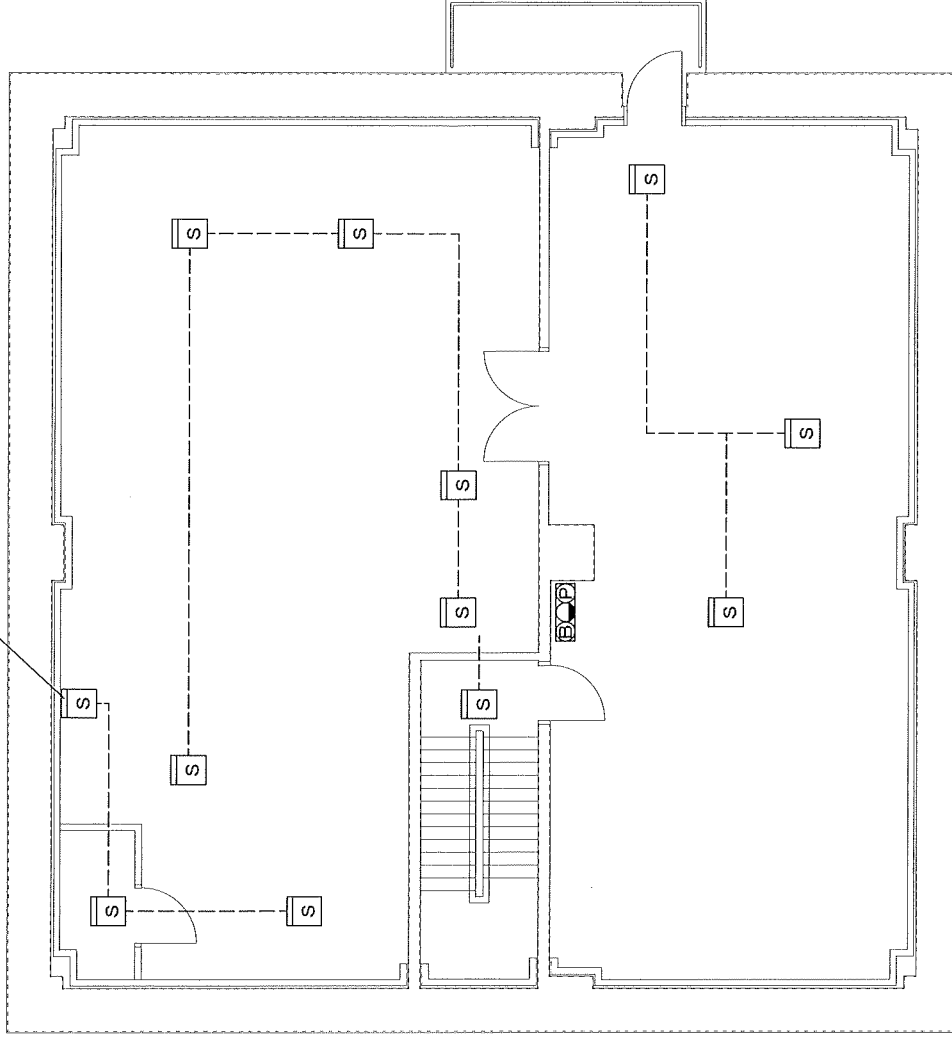
31

P型1級発信機・表示灯・音響装置

煙感知器



2階



3階

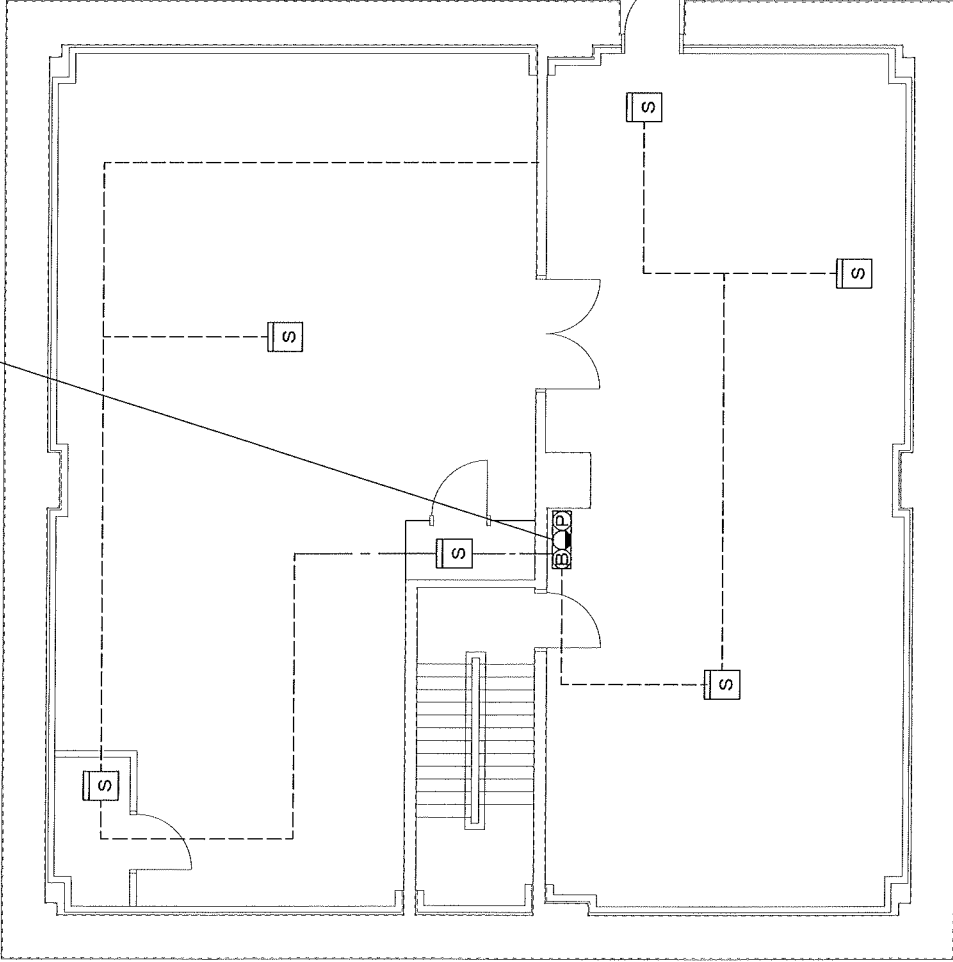
凡例

	煙感知器	2 2
	P型1級発信機・表示灯・音響装置	2

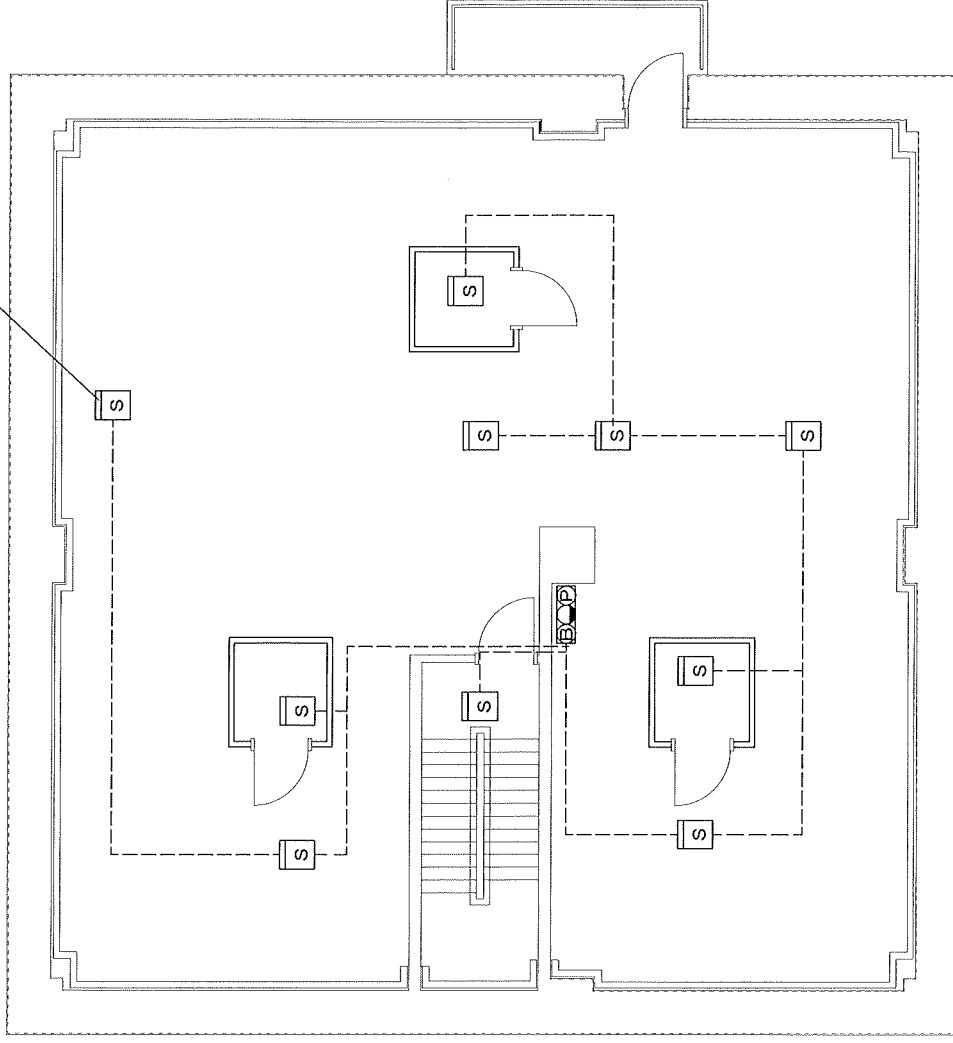
航空自衛隊 稚内分屯基地	
図面名称	点検場所 G
日付	令和8年4月1日
縮尺	
図番	23
面号	27

P型1級発信機・表示灯・音響装置

煙感知器



4階

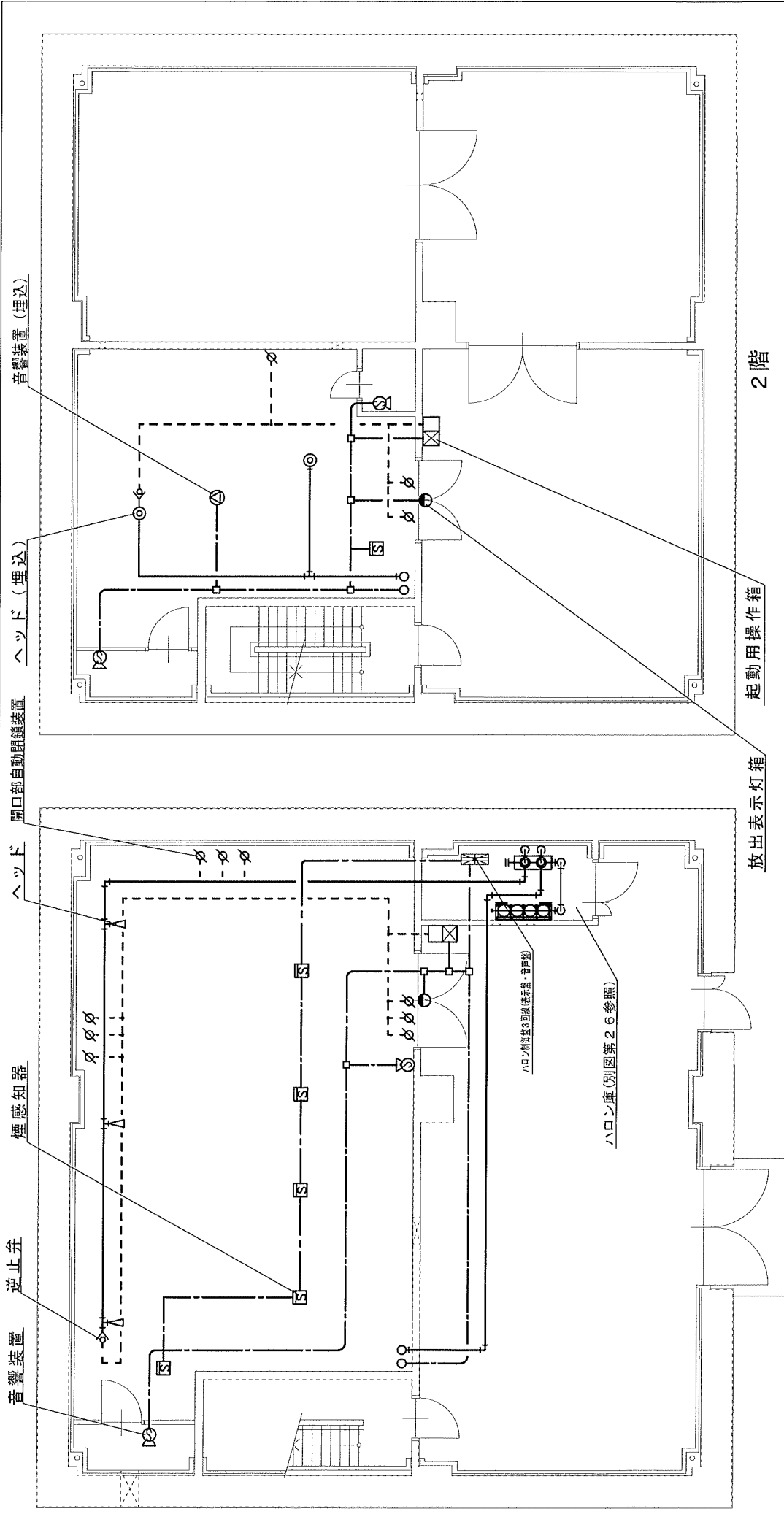


5階

凡例

	煙感知器	16
	P型1級発信機・表示灯・音響装置	2

航空自衛隊 稚内分屯基地	点検場所 G
図名	自動火災報知設備 (平面図)
日付	令和8年4月1日
縮尺	
	図番
	24
	27



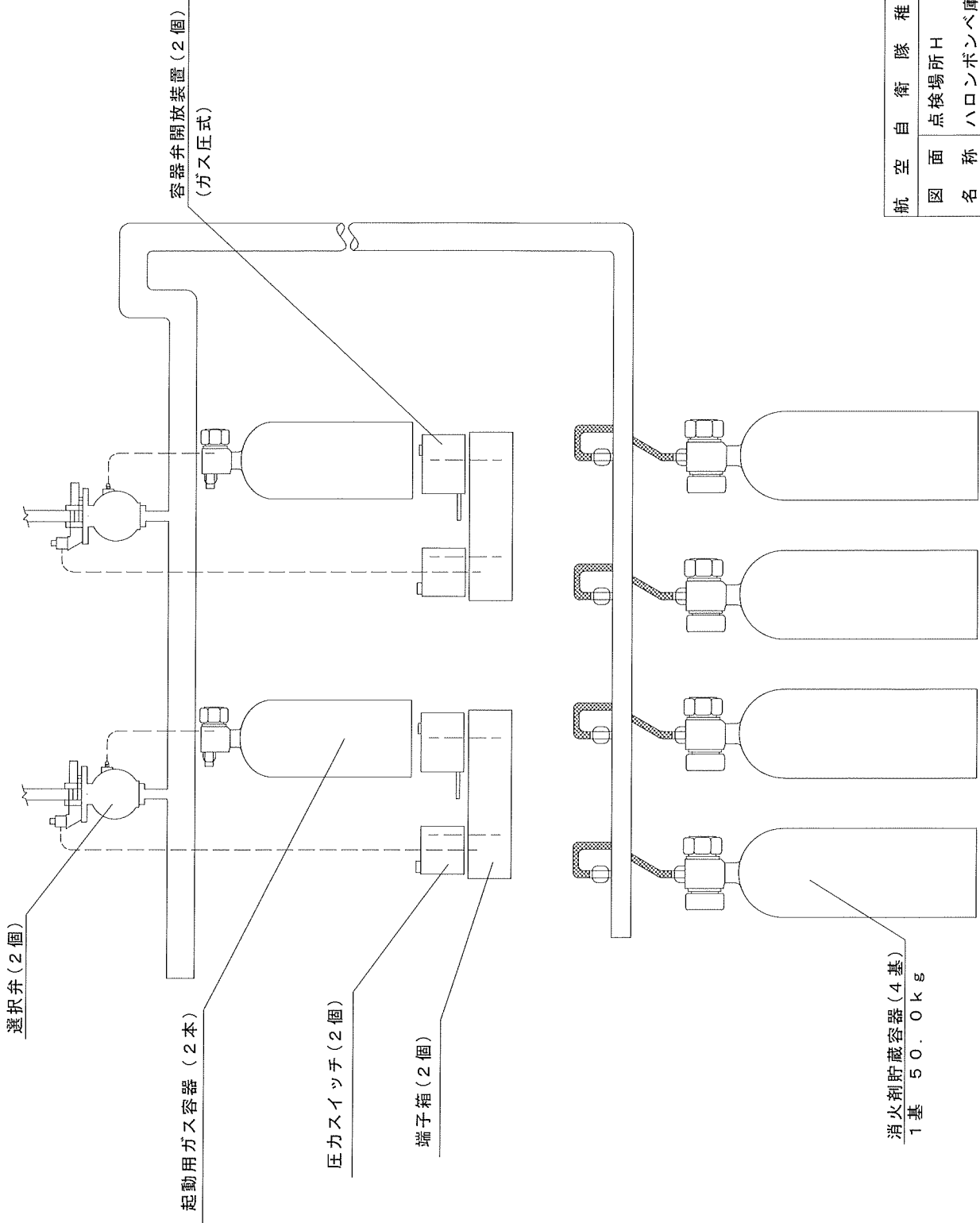
1階

凡例

記号	名称	個数	記号	名称	個数
☒	ハロン制御盤3回路表示器、音声型	1	☒	起動用操作箱	2
⊙	音響装置	4	●	放出表示灯箱	2
⊙	音響装置 (埋込)	1	◇	逆止弁	2
▽	ヘッド	3	⊗	開口部自動閉鎖装置	1
⊙	ヘッド (埋込)	2	⊗	煙感知器	6

2階

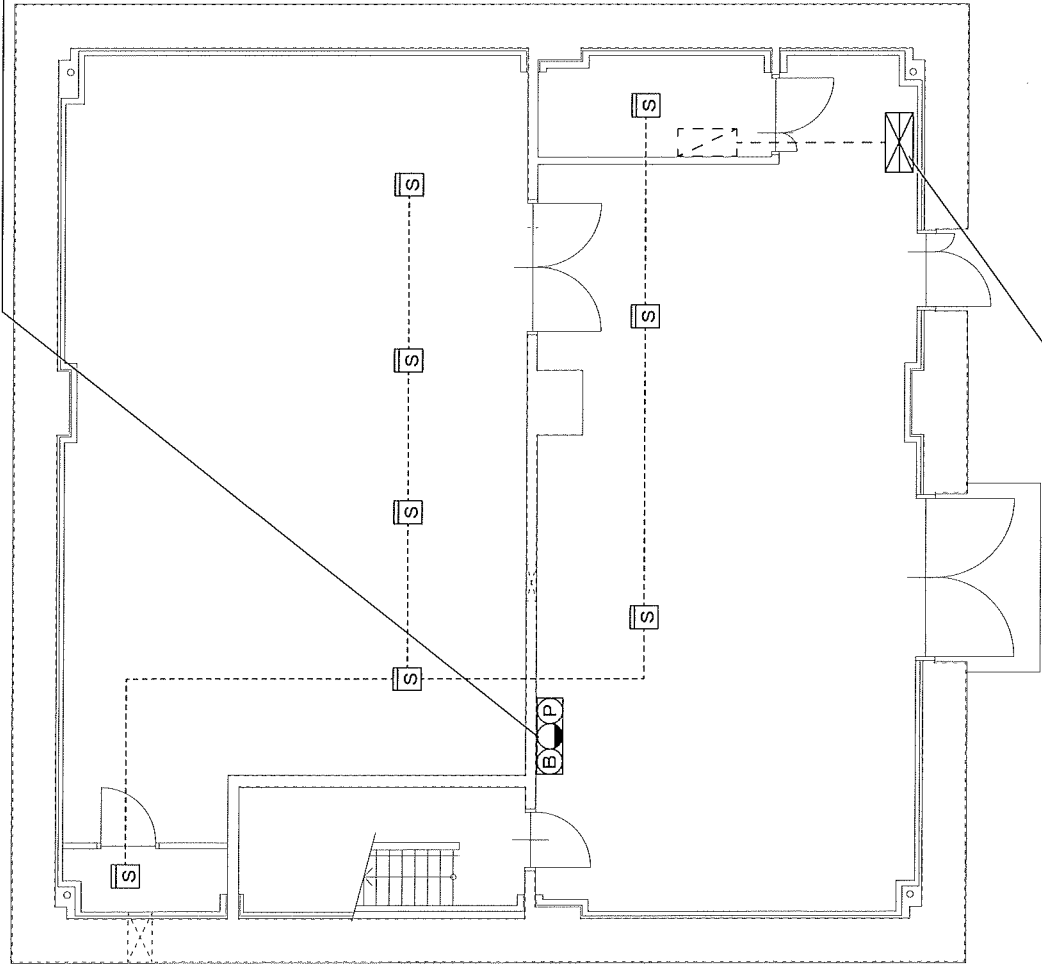
航空自衛隊 雑内分屯基地	図面名称	点検場所 H
縮尺	日付	令和 8 年 4 月 1 日
図番	図面号	2 5
縮尺	縮尺	2 7



航空自衛隊 種 内 分 屯 基 地	
図 面 名 称	点検場所 H ハロンボンベ庫
日 付	令和 8 年 4 月 1 日
縮 尺	2 6 2 7

P型1級発信機・表示灯・音響装置

煙感知器



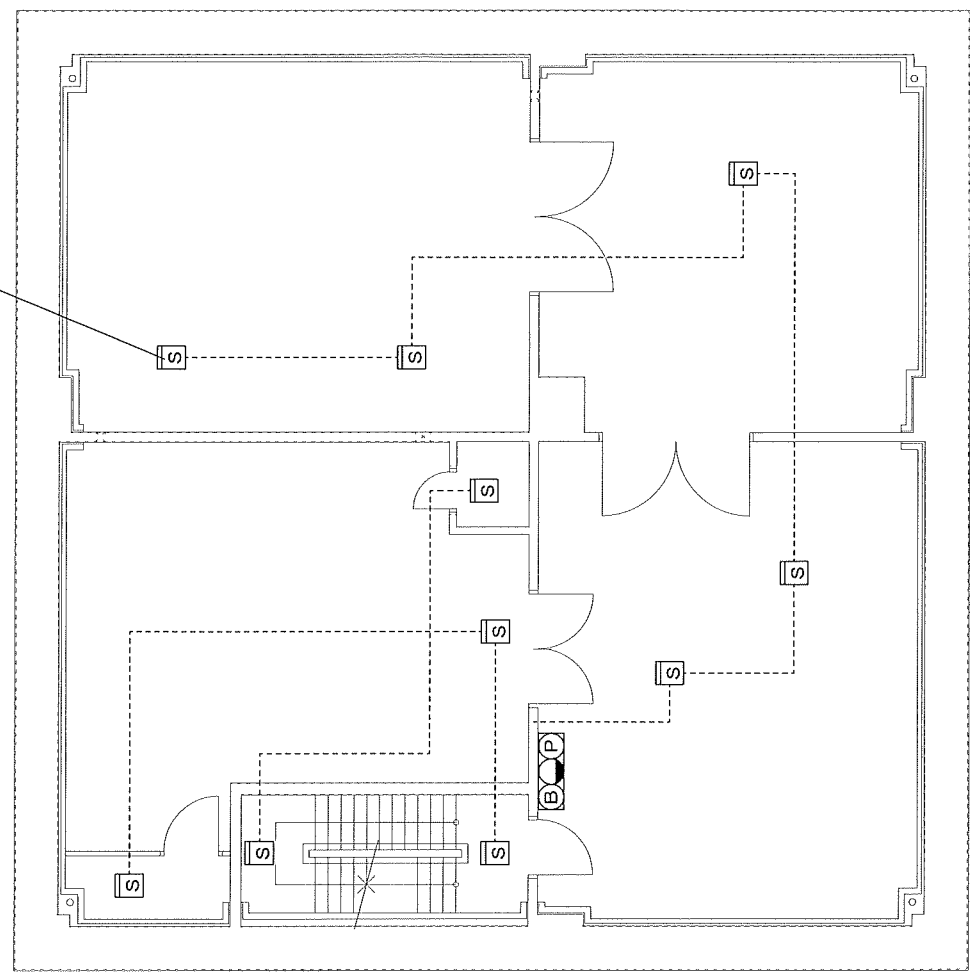
1階

受信機P型1級10回線(常用電源含む。) 予備電源(受信機内部)

凡例

	1
	18
	2

2階



航空自衛隊 稚内分屯基地

図面名称 点検場所H

ハロゲン化物消火設備 (平面図)

図面番号 27

付尺 令和8年4月1日

# 入札書

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和 年 月 日

契約担当官  
航空自衛隊第2航空団  
会計隊長 西谷内 博明 殿

(住所)

(会社名)

(代表者氏名)

(担当者)

(電話番号)

品名	規格	単位	数量	単価	金額
消防用設備機器点検及び 総合点検(点検場所A~H)	仕様書のとおり	式	1		
	以下余白				
総額 ¥ _____					
申込者の条件	履行期間: 契約締結日~令和9年3月31日 履行場所: 航空自衛隊稚内分屯基地				

◎入札者は一旦提出した入札書の引替、変更または取消をなすことが出来ない。(会計法第29条の5②)

「記載注意」

1. 不要の字句は適宜抹消して使用すること。
2. 品名点数が少ないときは余白の欄に斜線すること。
3. 2葉以上使用するときは総額欄は次葉へつづくとし最後の用紙に総額を記載すること。

# 委任状

令和 年 月 日

契約担当官  
航空自衛隊第2航空団  
会計隊長 西谷内 博明 殿

下記の番号に ○ の付記のある  
入札に関する権限を代理人 に委任します。

件名:消防用設備機器点検及び総合点検(点検場所A~H)

- 1 入札及び見積に関する事項
- 2 契約締結の権限
- 3 代金の請求及び領収に関する権限
- 4 復代理人選任の権限
- 5 上記の外、本件に付随する一切の権限

委任者 (住所)  
(会社名)  
(代表者名)

受任者 (住所)  
(会社名)  
(代理人)